米に関するマンスリーレポート

（平成30年7月号）

「すぐ分かる米政策改革！」米政策の見直しについて解説する動画を公開しています！
http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_seisaku_kaikaku.html

【本資料の目的】

本レポートは、米に関する価格動向や需給動向に係るデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

【利用上の注意】

１．本レポートは、原則として公表２営業日前までの公表資料を反映しています。
２．本レポートは、今後、必要に応じて項目の追加・削除などの内容を変更することがあり得ます。

農林水産省

目　次

Ⅰ　平成３０年産水稲の生育状況（平成30年６月25日現在）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
Ⅱ　米の需給・契約・販売
　１　米の需給
　（１）平成29/30年の主食用米等の需給見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　（２）平成30/31年の主食用米等の需給見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　２　米の契約・販売
　（１）政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果 ・・・・・・・・・・・・・ 5
　（２）平成29年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、平成30年５月末現在）　・・・・ 6
　（３）産地別事前契約数量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
Ⅲ　米の在庫情報
　（１）全国段階の民間在庫の推移（うるち米、平成23年７月末～平成30年５月末）（速報）　・・12
　（２）産地別民間在庫の状況（前年同月比）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
　（３）平成28･29年産の産地別民間在庫の推移
　　（うるち米、平成29年7月末から平成30年５月末）（速報）・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
Ⅳ　米の価格情報
　１　相対取引価格・数量
　（１）相対取引価格（年産別）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
　（２）価格帯別分析結果（平成30年５月）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
　（３）相対取引価格・数量（平成29年産米、産地品種銘柄別、平成30年５月分）　・・・・・・・25
　２　スポット価格の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
　３　米の先物取引価格の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
　４　米取引関係者の判断（米穀機構による調査、平成30年６月分）　・・・・・・・・・・・・・・30
Ⅴ　主食用米以外（輸出を含む）
　１　29年産米の作付状況
　（１）29年産米の用途別作付面積及び生産量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
　（２）主食用米以外の取組状況（作付面積及び作付面積比率）　・・・・・・・・・・・・・・・・32
　（３）新規需要米の用途別認定状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
　２　加工用米及び新規需要米の取組状況概要
　（１）28米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）　・・・・・・・・・・・・・・33
　（２）加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
　３　飼料用米の需要量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
　４　コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
　５　コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について ・・・・・・・・・・・・・・・・38
Ⅵ　支援事業等
　（１）水田活用の直接支払交付金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
　（２）畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
　（３）米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
　（４）主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業 ・・・・・・・・・・・46
　（５）コメ海外市場拡大戦略プロジェクト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
Ⅶ　消費動向
　（１）米の消費動向（米穀機構による調査）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
　（２）購入数量の推移（家計調査）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
　（３）消費者物価指数の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
　（４）小売物価統計の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
　（５）小売価格の推移（ＰＯＳデータ）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
Ⅷ　ＭＡ米（一般・ＳＢＳ）の動向
　（１）　ＭＡ米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）　・・・・・・・・・・・・・・・・・55
　（２）　加工原材料用に係る政府所有ＭＡ米の見積合わせ結果(平成29年度)・・・・・・・・・56
　（３）　SBS輸入米の見積合わせ結果(平成29年度)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
Ⅸ　その他
　（１）水稲うるち玄米の農産物検査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
　（２）平成29年産水稲の収穫量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58

Ⅰ　平成30年産水稲の生育状況（平成30年６月２５日現在）

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部

道府県	生育状況等	
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等（自治体等公表資料の抜粋） 平年に対する遅速等
北海道	（生育）	（全道）生育は、平年並に推移している。（北海道農政部　6月20日付） （空知）平年並に進んでいる。（空知総合振興局　6月20日付） （石狩）分げつ始は平年に比べて早かったが、その後の低温寡照の影響で生育は停滞している。（石狩総合振興局　6月20日付） （後志）生育状況は平年並。（後志総合振興局　6月20日付） （胆振）生育は平年並。（胆振総合振興局　6月20日付） （日高）低温・寡照の影響により生育がやや遅れている。（日高総合振興局　6月20日付） （渡島）分げつの発生は早いが、9日以降の低温で生育はやや緩慢となっている。（渡島総合振興局　6月20日付） （檜山）生育は概ね平年並。（檜山振興局　6月20日付） （上川）生育は、平年並みに推移している。（上川総合振興局　6月20日付） （留萌）生育は平年並に進んでいる。（留萌振興局　6月20日付） （オホーツク）低温・寡照により生育が緩慢となった。（オホーツク総合振興局　6月20日付）
青森	（生育）	・黒石の6月20日現在の生育状況は、「つがるロマン」は草丈が35.1cmで平年より1.3cm短く、株当たりの茎数は16.5本で平年よりも1.1本少なく、葉齢は7.5葉で平年より0.1葉少なかった。「青天の霹靂」は草丈が38.9cmで平年よりも0.3cm短く、株当たりの茎数は16.0本で平年より1.0本少なく、葉齢は7.0葉で平年より0.1葉少なかった。 ・十和田の月20日現在の「まっしぐら」の生育状況は草丈が41.0cmで平年よりも3.3cm短く、株当たりの茎数は14.9本で平年よりも0.6本少なく、葉齢は7.6葉で平年並であった。 （青森県産業技術センター農林総合研究所　6月20日付）
岩手	（生育）	・県全体の生育は、概ね平年並である。草丈30.2 ㎝で平年より0.3cm 長く、茎数は277 本/㎡で平年比110%であり、葉数は6.8 葉で平年より0.1 葉少ない。（岩手県　6月15日付）
宮城	（生育）	・県全体の水稲の生育は、葉数（平年差-0.2 枚）から見ると平年に比べて1～2日程度遅くなっており、草丈は34.5cm(平年比93%)、1平方メートル当たり茎数は384 本(平年比96%)、葉色はGM値が39.9（平年差-3.2）となっている。　（宮城県　6月20日付）
秋田	（生育）	・あきたこまちの平均の移植日は平年より１日遅い5月21日で、草丈は平年より長く、茎数、葉数は多かった。ひとめぼれの移植日は平年と同じ5月19日で、草丈は平年並で、茎数、葉数は多かった。なお、茎数は地域により平年比82～142%と地域間差が大きい。（秋田県　6月15日付） （鹿　角）6月12日～17日頃にかけて気温が平年より低く経過し、生育が停滞傾向となったが、平年を上回る生育は続いている。（6月22日付） （山　本）6月11日現在の水稲定点調査ほ場（管内９地点）における生育状況は、草丈26.9cm（平年比108%）、茎数155本/㎡（同比111%）、葉数6.5（同差＋0.5葉）。初期生育は概ね順調に経過。（6月15日付） （秋　田）6月11日現在の水稲の生育状況は、草丈26.0㎝（平年比101%）、茎数141本/㎡（同比82%）、葉数6.3葉（同差-0.1葉）。 大雨等の影響により生育はやや遅れていたが、分げつの発生が始まっている（6月18日付） （由　利）水稲の生育は平年並みで推移（6月22日付） （仙　北）6月11日現在の管内のあきたこまちの生育状況は、草丈26.9cm（平年24.3cm）、茎数は170本/㎡（平年137本/㎡）、葉数は6.1葉（平年5.7葉）となっています。（6月15日付） （平　鹿）6月10日現在の水稲定点調査（あきたこまち11か所）では、草丈25.5㎝（平年比111%）、茎数134本/㎡（同比121%）、葉数5.8葉（同差+0.3葉）（6月15日付） （北秋田）6月11日現在の水稲生育定点結果は、草丈29.2㎝（平年比111%）、茎数225本／㎡（平年比114%）、葉数6.6葉（平年差＋0.3葉）となっています。葉数からみた生育は平年に比べ２日程度早い状況です。（6月15日付） （雄　勝）田植え作業が終期（6月1日付） （秋田県）
山形	（生育）	（最上）移植後は概ね好天で推移し、気温の日較差が大きく日照時間も確保されたため、近年になく分げつの発生が順調。 （やまがた攻めの米づくり日本一運動最上地域本部　6月13日付） （酒田飽海）　6月20日の生育診断圃の調査結果では、草丈は「やや長い～平年並」、茎数は「平年並～やや少ない」、葉数は「平年並～やや少ない」、葉色は「やや低い」となっている。 （酒田農業技術普及課　6月25日付） （東南村山）葉令が平年より進んでいるため草丈はや長く、茎数は平年よりも多い状況。中干し開始の適期が早まることが予想。 （やまがた攻めの米づくり日本一推進運動村山地域本部　6月11日付） （雪若丸・つや姫）　「つや姫」「雪若丸」ともに分げつの発生が早く、茎数確保の状況も例年になく良好 （やまがた攻めの米づくり日本一運動最上地域本部　6月15日付） （北村山）　生育は平年に比べ３～４日程度遅れ、茎数はやや少なく、草丈はやや短く、葉色はやや淡い状況。 （村山総合支庁北農業技術普及課　6月21日付） （西置賜）　草丈が短く、葉色が淡めとなっている。茎数、葉数は例年になく、ばらつきが大きくなっている。 （やまがた攻めの米づくり日本一運動置賜地域本部実践班　6月25日付） （西村山）　水稲の生育は平年に比べ草丈は並み、茎数は品種、は場でバラつきがあり、葉数はやや少なく、葉色はやや薄く、全般的に３日程度遅れているが、出穂期はほぼ平年並みも見込み。 （やまがた攻めの米づくり日本一運動　6月22日付） （鶴岡田川）調査圃の生育は、草丈は平年並み～やや短く、葉令はやや遅れており、葉色は淡いものの、茎数は平年並。 （庄内総合支庁農業技術普及課　6月21日付）
福島	（生育）	・６月５日現在の農業総合センターの生育調査では、本部（郡山）と会津地域研究所（会津坂下）の茎数、主稈葉数が平年を下回っています。主稈葉数からみた生育は、本部（郡山）と会津地域研究所（会津坂下）で平年より３日遅れ、浜地域研究所（相馬）では平年より２日早まっている　（福島県農林水産部　6月8日付）

道府県	区分	生育状況等 育苗・田植進行状況・生育状況等（自治体等公表資料の抜粋） 平年に対する遅速等
茨城	（生育）	（水戸市 5月1日移植　6月8日現在） 主稈葉数の展開からみた生育は「あきたこまち」4日程度遅い。「コシヒカリ」2日程度遅い。「ふくまる」3日程度遅い。 （水戸市　5月7日移植　6月8日現在） 主稈葉数の展開からみた生育は「コシヒカリ」3 日程度遅い。 （茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室　6月13日付） （龍ケ崎市 4月26日移植　6月15日現在）　主稈葉数の展開からみた生育は、「あきたこまち」平年並。「コシヒカリ」5日早い。「ふくまる」5日早い。 （龍ヶ崎市　5月7日移植　6月15日現在）　主稈葉数の展開からみた生育は、「あきたこまち」平年並。「コシヒカリ」1日早い。 （茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室　6月20日付）
栃木	（生育）	（早植栽培6月8日調査結果　コシヒカリ） ・生育は平年に比べ２～３日進んでいる。（栃木県農政部経営技術課　6月11日付）
千葉	（生育）	・4月20日植えの「ふさおとめ」および「ふさこがね」、一部の「コシヒカリ」は、幼穂形成期となっている。 また、「コシヒカリ」は、草丈が長く、葉色はやや濃く推移している。（千葉県　6月19日付）
新潟	（生育）	[6月20日現在の生育] ・コシヒカリは、指標値（生育のめやす）に比べ、草丈、茎数、葉数の進み、葉色いずれも「並」 ・（長岡市調査圃場）つきあかり、ゆきん子舞、こしいぶきの茎数は、指標値に比べ、それぞれ「少」、「並」、「並] （新潟県　6月21日付） （岩船）コシヒカリは指標値に比べ2日程度遅れ、草丈は短めになっている。茎数は地域差・ほ場差はあるものの、全般的に指標値並からやや少ない。葉色は強風地帯で葉先枯れが見られ葉色が淡い状況となっているが、その他の地域では指標値並となっている。（村上農業普及指導センター　6月20日現在） （魚沼）草丈はやや短いが、茎数、葉数、葉色は指標値並である。（魚沼農業改良普及センター　6月20日付） （佐渡）（コシヒカリ）茎数・葉色は目標値並、草丈はやや短く、葉数は遅れ。地域差が大きい。 （佐渡農業普及指導センター 6月20日付）
富山	（生育）	（コシヒカリ）平年に比べて草丈はやや短く、茎数はやや少なく、葉色は淡く、葉齢は0.3葉少なくなっている。 葉齢を揃えて比較すると、草丈、茎数は並み、葉色はやや淡くなっている。葉齢から予測すると、幼穂形成期は、平年より2日程度遅い7月1日頃と見込まれる。 （てんたかく）平年に比べて、草丈、茎数、葉色は並みとなっている。また、葉齢は0.4葉少なくなっている。 葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は並み、茎数はやや多くなっている。幼穂形成期は、平年より2日程度遅い7月14日頃と見込まれる。　（富山県　6月19日付）
石川	（生育）	・県内の生育観測田における早生品種ゆめみづほで幼穂が確認されており（0.2～１㎜程度）、ゆめみづほの出穂期は加賀地域で7月19～21日頃と近年および前年より1日遅く、能登地域（羽咋～中能登）では7月23日頃と近年並で、前年より3～4日遅くなると思われる。また、能登地域（奥能登～珠洲）の能登ひかりの出穂期は、7月27日頃と予想され、近年より5日、前年より1～2日程度遅くなると思われる。　（石川県農林総合研究センター　6月25日付）
福井	（生育）	・コシヒカリでは葉齢の進展が遅く、茎数が少ない。ハナエチゼンで来週中に幼穂形成期となる見込み。 （水田農業レベルアップ委員会技術普及部会　6月22日付）
長野	（生育）	＜農業試験場（須坂市八重森：標高348m）における状況＞ ・移植後20日の生育は、「あきたこまち」「コシヒカリ」とも葉数、草丈、茎数は平年並。・移植後30日の生育は、「あきたこまち」、「コシヒカリ」ともに葉数は少なく、草丈は短い。　また、茎数が平年よりかなり少ない。 ・茎数の増加が緩慢なのは6月中旬の低温傾向によると推定される。（長野県農業試験場　6月21日付）
滋賀	（生育）	・作況調査では、草丈が短く、茎数は少ないものの、県内ほ場では、概ね平年並の生育となっている。 移植の早いほ場では、生育はやや旺盛となっている。 （滋賀県農業技術振興センター　6月12日付）
兵庫	（育苗・田植）	（県北）移植後、低温の日があり、本田での生育はやや遅れ気味である。 （県南）苗の生育は順調である。（兵庫県　5月29日付）
愛媛	（田植）	・高温登熟障害を回避するため極端な早植えは避ける。平坦地における移植適期は、高温障害が発生しやすいヒノヒカリは、6月中旬～下旬、にこまるは、高温障害が発生しにくい品種なので、6月上旬～中旬。 （愛媛県　6月4日付）
高知	（生育）	＜5月30日現在＞ （4月5日植 南国そだち） 草丈、葉齢でみた生育進度はおおむね平年並、茎数はやや少なく推移している。 （4月5日植 コシヒカリ） 草丈、茎数、葉齢でみた生育進度ともに平年並で推移している。 （4月13日植コシヒカリ） 草丈、葉齢でみた生育進度はほぼ平年並、茎数は少なく推移している。 （高知県農業技術センター　6月15日付）
福岡	（育苗・田植）	・早期水稲（夢つくし、コシヒカリ ） 早期水稲の田植は平年並で、5月15 日までに終了。田植後、高温で経過したため苗の活着及び初期生育は順調。 ・普通期水稲（夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリなど） 6月上中旬植えの育苗作業が行われ、苗の生育は順調。出穂期以降の高温を想定し、「夢つくし」の田植は6月上中旬、「ヒノヒカリ」は6月下旬を中心に行われる見込み。「元気つくし」の田植は6月中下旬の見込み。 （福岡県農林業総合試験場　5月15日現在）
宮崎	（生育）	(5月中旬） 早期水稲は分けつ期 （宮崎県病害虫防除・肥料検査センター　5月24日）

本資料は、地方自治体等ホームページにより公表された平成30年産水稲の生育状況等の一部を（公社）米穀機構情報部において取りまとめたものです。
各情報の詳細については、以下ＵＲＬ(公社)米穀機構ホームページの「出所（原資料）」を参照願います。
ＵＲＬ；http://www.komenet.jp/documents/2017/170526_sakugara.pdf

Ⅱ　米の需給・契約・販売

1　米の需給（米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（平成30年3月））

（1）　平成29/30年の主食用米等の需給見通し

（単位：万トン）

平成29年６月末民間在庫量	A	199
平成29年産主食用米等生産量	B	731
平成29/30年産主食用米等供給量計	C=A+B	930
平成29/30年産主食用米等需要量	D	744
平成30年６月末民間在庫量	E=C-D	186

注：ラウンドの関係で内訳と計が一致しない場合がある。

（2）　平成30/31年の主食用米等の需給見通し

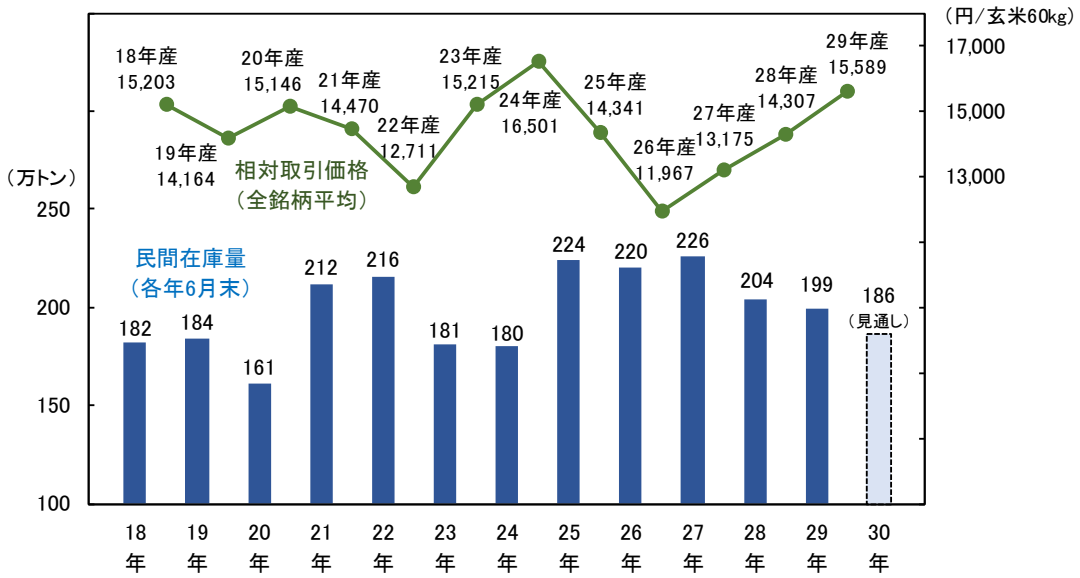
（単位：万トン）

平成30年６月末民間在庫量	A	186
平成30年産主食用米等生産量	B	735
平成30/31年産主食用米等供給量計	C=A+B	922
平成30/31年産主食用米等需要量	D	742
平成31年６月末民間在庫量	E=C-D	180

注：ラウンドの関係で内訳と計が一致しない場合がある。

（参考）相対取引価格と民間在庫量

- 相対取引価格は、その年々の需給状況により変動しているが、６月末における民間在庫量（生産、出荷、販売段階における在庫量）の水準もその要因の一つ。



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月（29年産は30年5月）までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

（参考）３０年産米等の第2回中間的取組状況（平成３０年4月末現在）

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米	
	29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）	飼料用米		加工用米		WCS		新市場開拓用米（輸出用米等）		麦		大豆		29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）
			29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）	29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）	29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）	29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）	29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）	29年産実績（ha）	30年産の動向（対前年実績）		
北海道	98,600	→	2,433	↘	5,279	↘	500	↗	22	↗	32,465	↗	19,109	↘	-	-
青森	38,000	↗	6,418	↘	1,738	↘	656	↗	17	↗	797	↘	4,532	↗	3,622	↘
岩手	47,000	↗	4,676	↘	1,485	↘	1,645	↘	113	↗	3,613	↘	3,825	→	1,152	↘
宮城	63,500	→	6,228	↘	1,035	→	2,147	↘	17	↗	2,152	↗	10,731	↘	1,722	↘
秋田	69,500	↗	2,865	↘	10,683	↘	1,245	↘	101	↗	338	↗	7,999	→	6,362	↘
山形	56,400	→	3,916	→	4,018	↗	885	→	116	↗	99	↘	4,888	→	3,816	↘
福島	59,900	↗	5,839	↘	281	↗	1,122	↘	-	↗	198	→	852	↘	3,818	↘
茨城	66,400	→	8,504	↘	1,403	↘	609	↘	45	↗	4,925	↘	2,555	↘	162	↘
栃木	53,600	→	10,054	↘	1,829	↗	1,710	↘	2	↗	11,221	↘	2,324	↘	1,810	↘
群馬	13,900	→	1,541	↘	1,390	↘	556	↘	0	→	6,792	→	108	↗	5	↘
埼玉	30,700	→	2,264	↘	248	↗	119	↗	0	↗	4,351	↘	430	↗	59	↘
千葉	53,300	→	5,051	↗	1,479	→	1,123	→	0	↗	552	↘	573	↗	256	↘
東京	141	↘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3,090	→	19	→	-	-	-	-	-	-	4	→	9	→	-	-
新潟	100,300	↗	4,178	↘	6,989	↗	370	↗	647	↗	254	↘	4,740	↘	5,760	↘
富山	33,300	→	1,085	↗	1,515	↗	411	→	126	↗	3,450	↘	4,756	→	2,528	↘
石川	23,200	→	726	↘	760	→	96	→	9	↗	1,088	→	1,242	→	1,277	↘
福井	23,300	→	1,295	↗	671	↗	122	↗	9	↗	5,280	↘	1,712	↗	833	↘
山梨	4,880	→	18	→	68	↗	11	↗	-	-	50	↗	115	↗	-	-
長野	31,300	→	319	↘	825	↘	252	↘	20	↗	2,393	→	1,512	↗	161	↘
岐阜	21,500	→	3,047	↘	316	↗	225	→	0	↗	3,427	→	2,801	→	76	↘
静岡	15,600	→	1,180	→	107	↗	404	↘	0	→	686	→	148	→	4	↘
愛知	26,600	→	1,780	→	571	↘	203	↘	17	↗	5,522	→	4,234	→	138	↘
三重	26,800	→	1,902	→	377	↘	239	↗	28	↗	6,646	→	4,403	↘	84	↘
滋賀	30,000	→	998	↗	1,277	↗	261	→	31	↗	7,716	→	6,490	→	277	↘
京都	14,100	→	141	→	538	↗	108	→	-	↗	246	→	213	↗	-	-
大阪	5,150	↘	7	→	-	-	-	-	-	-	1	→	6	→	-	-
兵庫	35,100	→	327	↘	688	↘	775	→	7	↗	2,390	↘	2,073	→	-	-
奈良	8,580	→	67	→	-	↗	55	↘	-	-	106	→	49	↘	-	-
和歌山	6,560	↘	4	→	-	-	2	↗	-	-	1	↗	16	↘	-	-
鳥取	12,400	↗	1,087	↘	96	↘	373	→	-	-	122	→	658	→	101	↘
島根	17,200	→	1,133	↘	332	↘	507	↗	0	↘	588	↘	591	↘	30	↘
岡山	29,100	→	1,589	↗	439	↗	421	↘	0	↗	2,808	↗	1,310	↗	403	↘
広島	23,100	→	552	→	401	→	541	↗	1	↗	244	↗	408	↘	-	-
山口	19,300	↘	836	↗	996	↘	313	↘	-	↗	1,763	↗	842	↗	-	-
徳島	11,300	→	729	↘	21	↘	220	↘	-	↗	116	↘	26	↘	243	↘
香川	12,800	→	268	↘	46	↗	103	↗	0	↘	2,498	↗	56	→	-	-
愛媛	13,900	→	365	→	30	↗	145	↘	0	↗	1,909	→	324	↗	14	↘
高知	11,500	↘	996	→	73	→	225	→	-	-	8	→	71	→	2	→
福岡	35,100	→	2,019	↗	379	↘	1,473	→	0	↗	21,036	↗	8,337	↗	47	↘
佐賀	24,400	→	569	↗	111	↗	1,237	↗	-	↗	20,338	→	8,226	→	64	↘
長崎	11,600	→	168	→	7	→	1,127	↗	-	-	995	↗	351	↗	10	↘
熊本	32,200	→	1,402	↗	866	↘	7,629	↗	0	↗	6,247	↗	2,086	↗	74	↘
大分	20,900	→	1,521	↘	93	→	2,455	→	-	-	4,453	↗	1,515	↘	33	↘
宮崎	15,000	↘	528	↘	1,244	↗	6,614	→	-	↗	112	↗	189	↗	-	-
鹿児島	19,600	↘	866	↘	814	↗	3,657	↗	-	↗	111	↘	274	→	-	-
沖縄	727	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全国計	137.0万 (138.7万)※		91,510		51,517		42,893		1,328		170,110		117,710		34,943	

※ 29年産米の生産数量目標

（注1） 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「30年産の動向（対前年実績）」は、29年産作付実績と比較し、「↗：増加傾向」、「→：前年並み傾向」、「↘：減少傾向」で分類。

（注2） 主食用米の「29年産実績（ha）」は、平成29年12月5日統計部公表の主食用作付面積。

（注3） 飼料用米、加工用米、WCS、新市場開拓用米の「29年産実績（ha）」は、平成29年産新規需要米の取組計画認定面積。麦・大豆の「29年産実績（ha）」は、平成29年度経営所得安定対策等の加入申請面積で、二毛作を含む。

（注4） 備蓄米の「29年産実績（ha）」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

2　米の契約・販売

（1）政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果

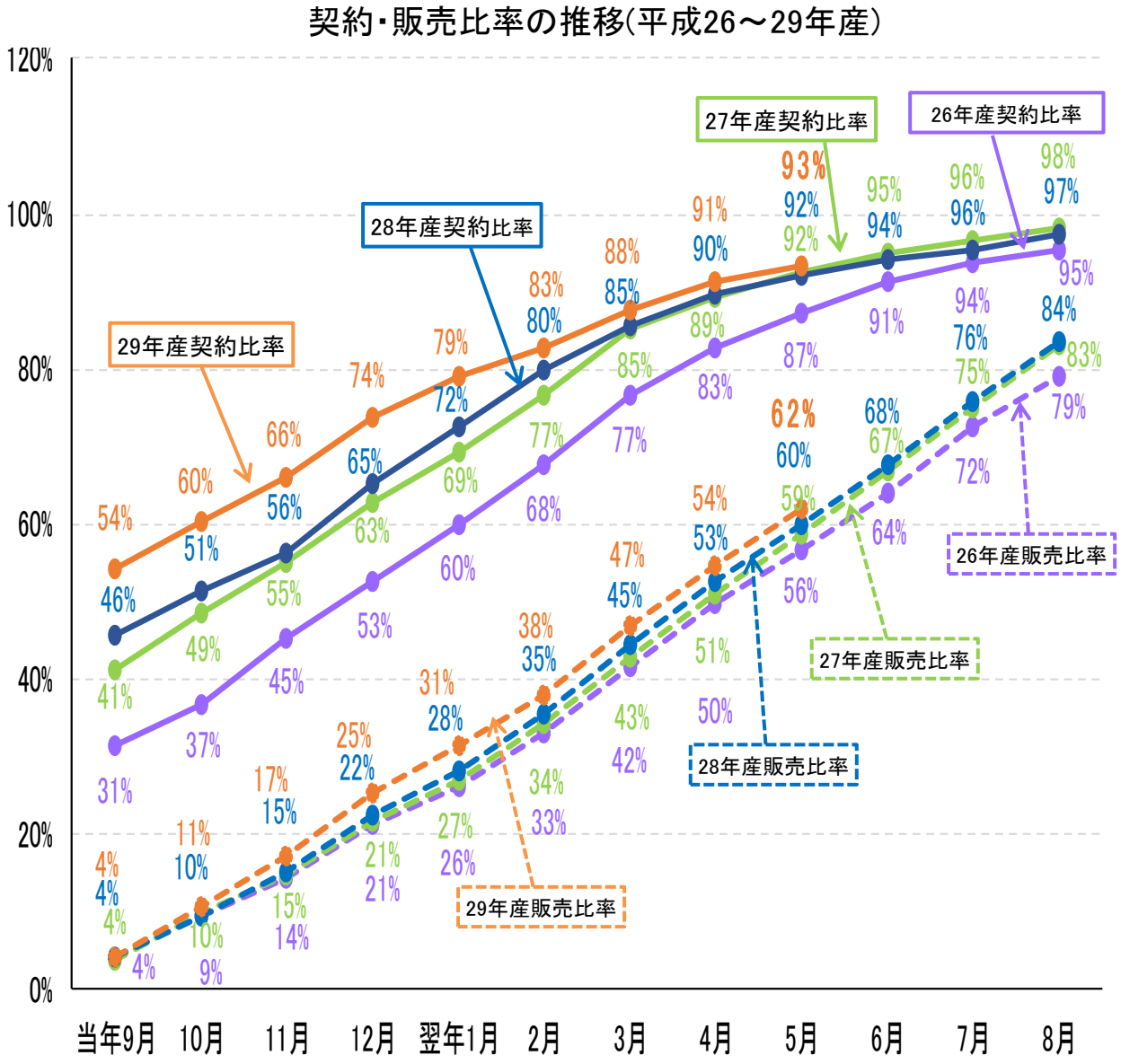
平成30年産

（単位：トン）

買入対象米穀の産地	都道府県別優先枠	買入入札の結果								落札合計数量
		第1回 平成30年1月25日 実施	第2回 平成30年2月13日 実施	第3回 平成30年2月27日 実施	第4回 平成30年3月27日 実施	第5回 平成30年4月24日 実施	第6回 平成30年5月29日 実施	第7回 平成30年6月19日 実施	第8回 平成30年6月28日 実施	
北海道										
青森	11,006	338	10,668							11,006
岩手	3,686	0	225							225
宮城	5,011	10	5,001							5,011
秋田	17,353	490	10,855							11,345
山形	11,140	0	11,140							11,140
福島	12,350	108	12,242							12,350
茨城	469	0	411							411
栃木	4,888	1,779	3,109							4,888
群馬	12	0	12							12
埼玉	191	0	191							191
千葉	688	0	587							587
東京										
神奈川										
新潟	15,947	52	12,881							12,933
富山	7,001	7,001	0							7,001
石川	3,255	40	3,215							3,255
福井	2,106	10	2,096							2,106
山梨										
長野	514	0	228							228
岐阜	224	0	224							224
静岡	13	0	0							0
愛知	385	0	385							385
三重	272	0	0							0
滋賀	735	0	735							735
京都										
大阪										
兵庫										
奈良										
和歌山										
鳥取	345	0	345							345
島根	70	0	70							70
岡山	1,138	0	738							738
広島										
山口										
徳島	484	0	0							0
香川										
愛媛	40	0	0							0
高知	10	0	10							10
福岡	118	0	118							118
佐賀	211	0	211							211
長崎	22	0	0							0
熊本	212	0	0							0
大分	109	0	90							90
宮崎										
鹿児島										
沖縄										
都道府県別枠計	100,000	9,828	75,787							85,615
指定無し	100,000	5,687	21,949	2,462	1,431	438	1,251	564	3,552	37,334
合計	200,000	15,515	97,736	2,462	1,431	438	1,251	564	3,552	122,949

（２）平成29年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、平成30年5月末現在）

- 平成30年5月末現在の平成29年産米の集荷数量は、287万トン。
- 契約数量は、対前年同月比▲１６万トンの267万トン。契約比率は93%。
- 販売数量は、対前年同月比▲6万トンの178万トン。販売比率は62%。



注：　平成26～28年産は、各月末時点の契約・販売数量を生産年の翌年10月末の集荷数量で除して算出した最終実績ベース 。
　平成29年産は、各月末時点の契約・販売数量を平成30年5月末の集荷数量で除して算出した直近ベースのため、今後、集荷数量の増加に伴い契約・販売比率に変動が生じる可能性がある。

集荷・契約・販売数量（北海道から千葉まで）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比（28年産の同時期との比較） 集荷数量	契約数量	販売数量
	（千玄米トン）	（千玄米トン）		（千玄米トン）		（%）	（%）	（%）
北海道	365.9	331.3	91%	223.6	61%	+ 4%	▲ 3%	▲ 5%
ななつぼし	171.5	165.5	97%	110.1	64%	+ 1%	+ 0%	▲ 8%
ゆめぴりか	90.0	75.0	83%	54.5	61%	+ 15%	▲ 3%	+ 4%
きらら397	37.8	36.7	97%	16.7	44%	+ 3%	+ 4%	+ 6%
青　森	143.4	125.1	87%	77.8	54%	+ 2%	▲ 9%	▲ 6%
まっしぐら	94.2	79.6	85%	50.2	53%	+ 3%	▲ 11%	▲ 5%
つがるロマン	38.2	34.5	90%	19.2	50%	▲ 3%	▲ 9%	▲ 17%
岩　手	124.1	121.5	98%	72.6	59%	▲ 11%	▲ 10%	+ 1%
ひとめぼれ	96.1	93.6	97%	59.1	62%	▲ 14%	▲ 13%	+ 5%
あきたこまち	16.6	16.6	100%	7.0	42%	▲ 10%	▲ 10%	▲ 38%
いわてっこ	2.5	2.4	98%	1.1	46%	▲ 23%	▲ 25%	+ 49%
宮　城	154.8	152.9	99%	78.6	51%	▲ 14%	▲ 11%	▲ 11%
ひとめぼれ	125.3	125.2	100%	61.9	49%	▲ 16%	▲ 11%	▲ 13%
つや姫	11.6	10.9	95%	6.6	57%	▲ 5%	▲ 9%	▲ 21%
ササニシキ	8.7	8.4	96%	5.2	59%	▲ 18%	▲ 19%	▲ 5%
秋　田	238.2	208.6	88%	145.8	61%	▲ 11%	▲ 6%	▲ 16%
あきたこまち	193.8	171.7	89%	126.3	65%	▲ 10%	▲ 6%	▲ 15%
めんこいな	9.5	7.8	82%	4.0	42%	▲ 15%	▲ 7%	▲ 23%
ひとめぼれ	20.4	19.6	96%	9.3	45%	▲ 15%	▲ 2%	▲ 33%
山　形	195.3	190.5	97%	120.4	62%	▲ 9%	+ 7%	+ 3%
はえぬき	117.5	116.5	99%	67.3	57%	▲ 10%	+ 6%	▲ 1%
つや姫	39.0	37.4	96%	28.8	74%	▲ 3%	+ 15%	+ 15%
ひとめぼれ	18.1	17.0	94%	12.8	71%	▲ 15%	+ 1%	+ 9%
福　島	161.9	143.0	88%	80.1	49%	▲ 4%	▲ 9%	▲ 2%
コシヒカリ中通り	51.6	42.6	83%	28.7	56%	▲ 10%	▲ 11%	▲ 3%
コシヒカリ会津	47.3	47.3	100%	20.9	44%	▲ 1%	▲ 1%	+ 12%
コシヒカリ浜通り	9.6	8.4	88%	4.1	43%	+ 19%	+ 1%	+ 11%
ひとめぼれ	29.6	24.7	83%	14.5	49%	▲ 10%	▲ 29%	▲ 12%
天のつぶ	13.0	11.2	86%	5.3	41%	+ 19%	+ 28%	▲ 14%
茨　城	70.9	65.4	92%	52.1	74%	▲ 6%	▲ 18%	▲ 6%
コシヒカリ	54.3	50.4	93%	38.9	72%	▲ 10%	▲ 21%	▲ 10%
あきたこまち	9.7	9.2	95%	9.2	95%	+ 7%	▲ 16%	+ 3%
ゆめひたち	0.4	0.3	76%	0.3	64%	▲ 26%	▲ 40%	▲ 21%
栃　木	122.5	106.3	87%	59.0	48%	▲ 13%	▲ 20%	▲ 16%
コシヒカリ	99.8	86.9	87%	48.2	48%	▲ 17%	▲ 22%	▲ 16%
あさひの夢	8.0	7.0	88%	2.4	29%	▲ 3%	▲ 15%	▲ 52%
なすひかり	7.3	5.5	75%	3.9	54%	+ 9%	▲ 2%	+ 20%
群　馬	26.1	26.0	100%	13.0	50%	+ 19%	+ 19%	+ 13%
あさひの夢	17.6	17.6	100%	8.6	49%	+ 26%	+ 26%	+ 22%
ゆめまつり	5.8	5.8	100%	3.2	55%	+ 17%	+ 17%	+ 10%
埼　玉	20.7	19.7	95%	11.7	57%	▲ 7%	▲ 5%	▲ 2%
彩のかがやき	10.0	9.6	96%	6.4	64%	▲ 8%	▲ 4%	+ 10%
コシヒカリ	6.3	5.8	92%	3.7	59%	▲ 10%	▲ 10%	▲ 13%
彩のきずな	3.2	3.1	99%	1.0	31%	+ 14%	+ 15%	+ 10%
千　葉	75.5	70.9	94%	59.3	79%	▲ 5%	▲ 11%	▲ 3%
コシヒカリ	38.5	34.9	91%	29.6	77%	▲ 15%	▲ 21%	▲ 12%
ふさこがね	14.4	14.6	101%	11.4	79%	+ 1%	▲ 5%	+ 9%
ふさおとめ	17.5	16.8	96%	14.8	84%	+ 7%	+ 3%	+ 4%

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：1　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
2　報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。
3　集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
4　契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。
5　販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。
6　銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。
7　集荷途上により、契約比率が100%を超える場合がある。
8　全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
9　「－」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。
10　「参考：前年同月比」で、現時点において29年産又は28年産に数量がなかった場合は、「…」としている。

集荷・契約・販売数量（東京から鳥取まで）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比（28年産の同時期との比較） 集荷数量	契約数量	販売数量
	（千玄米トン）	（千玄米トン）		（千玄米トン）		（%）	（%）	（%）
東　京	—	—	—	—	—	…	…	…
神奈川	2.5	1.9	75%	1.9	75%	▲ 15%	▲ 17%	▲ 17%
山　梨	6.2	4.0	65%	4.0	65%	▲ 2%	+ 1%	+ 1%
コシヒカリ	5.3	3.5	66%	3.5	66%	▲ 3%	+ 6%	+ 6%
あさひの夢	0.2	0.1	40%	0.1	40%	+ 1%	▲ 35%	▲ 35%
長　野	68.3	67.2	98%	40.3	59%	▲ 5%	▲ 1%	▲ 1%
コシヒカリ	53.8	53.4	99%	30.4	57%	▲ 6%	▲ 1%	▲ 2%
あきたこまち	7.8	7.3	94%	4.9	63%	▲ 5%	▲ 5%	▲ 5%
静　岡	6.6	4.8	74%	4.8	74%	▲ 9%	+ 1%	+ 1%
コシヒカリ	4.3	3.3	77%	3.3	77%	▲ 10%	▲ 2%	▲ 2%
きぬむすめ	0.7	0.5	68%	0.5	68%	▲ 13%	+ 16%	+ 16%
あいちのかおり	0.9	0.6	62%	0.6	62%	+ 0%	+ 16%	+ 16%
新　潟	255.6	248.6	97%	176.0	69%	▲ 10%	▲ 9%	+ 5%
コシヒカリ一般	139.4	136.4	98%	94.6	68%	▲ 14%	▲ 13%	+ 8%
コシヒカリ魚沼	29.4	26.4	90%	19.8	67%	+ 15%	+ 20%	+ 27%
コシヒカリ岩船	11.2	11.2	100%	7.9	70%	▲ 15%	▲ 16%	▲ 8%
コシヒカリ佐渡	13.6	13.5	100%	9.4	69%	▲ 14%	▲ 12%	▲ 13%
こしいぶき	38.2	37.3	98%	26.8	70%	▲ 11%	▲ 11%	▲ 5%
富　山	91.7	81.6	89%	61.3	67%	▲ 18%	▲ 20%	▲ 11%
コシヒカリ	74.2	67.3	91%	50.4	68%	▲ 19%	▲ 19%	▲ 11%
てんたかく	7.2	6.5	90%	5.3	73%	▲ 23%	▲ 27%	▲ 15%
石　川	25.6	25.2	99%	14.4	56%	▲ 24%	▲ 20%	▲ 2%
コシヒカリ	17.5	17.3	99%	10.0	57%	▲ 27%	▲ 25%	▲ 5%
ゆめみづほ	4.8	4.8	100%	2.3	48%	▲ 30%	▲ 25%	▲ 23%
福　井	66.7	65.4	98%	48.2	72%	+ 3%	+ 3%	+ 11%
コシヒカリ	32.6	32.1	98%	23.0	71%	+ 4%	+ 3%	+ 12%
ハナエチゼン	18.5	18.4	100%	15.0	81%	▲ 5%	▲ 4%	+ 6%
岐　阜	26.3	25.8	98%	14.6	56%	▲ 4%	▲ 3%	▲ 1%
ハツシモ	12.9	12.8	99%	5.7	44%	+ 10%	+ 14%	+ 3%
コシヒカリ	7.4	7.3	99%	4.9	67%	▲ 16%	▲ 13%	+ 8%
あきたこまち	2.0	1.9	97%	1.4	69%	▲ 5%	▲ 7%	▲ 26%
愛　知	34.3	31.5	92%	20.0	58%	▲ 8%	+ 1%	▲ 11%
あいちのかおり	18.1	16.6	92%	9.1	50%	▲ 1%	+ 7%	▲ 7%
コシヒカリ	9.9	9.8	99%	6.8	69%	▲ 13%	▲ 1%	▲ 15%
大地の風	1.3	1.3	99%	1.0	75%	▲ 9%	+ 27%	+ 17%
三　重	27.9	27.3	98%	19.8	71%	▲ 12%	▲ 11%	▲ 4%
コシヒカリ一般	15.4	15.2	99%	11.1	72%	▲ 15%	▲ 11%	▲ 6%
コシヒカリ伊賀	6.2	5.9	96%	4.3	70%	▲ 8%	▲ 10%	▲ 9%
キヌヒカリ	2.2	2.1	94%	1.4	65%	▲ 16%	▲ 22%	+ 30%
滋　賀	58.0	58.4	101%	43.1	74%	▲ 11%	▲ 11%	▲ 5%
コシヒカリ	21.9	22.1	101%	17.2	79%	▲ 10%	▲ 10%	+ 10%
キヌヒカリ	10.9	10.9	99%	7.8	71%	▲ 19%	▲ 19%	▲ 24%
日本晴	4.9	4.8	98%	2.5	51%	▲ 25%	▲ 27%	▲ 28%
京　都	12.6	11.5	91%	8.7	69%	▲ 13%	▲ 21%	▲ 2%
コシヒカリ	7.1	7.0	100%	4.9	70%	▲ 18%	▲ 18%	▲ 4%
キヌヒカリ	2.9	2.9	100%	2.5	84%	▲ 7%	▲ 7%	+ 14%
大　阪	—	—	—	—	—	…	…	…
兵　庫	40.4	38.8	96%	25.5	63%	▲ 1%	+ 2%	▲ 3%
コシヒカリ	11.6	11.5	99%	8.6	75%	+ 0%	▲ 1%	+ 12%
ヒノヒカリ	4.6	4.2	90%	2.4	53%	+ 1%	▲ 5%	▲ 13%
キヌヒカリ	3.5	3.4	97%	2.1	60%	▲ 18%	▲ 18%	▲ 25%
奈　良	8.7	6.4	73%	6.4	73%	▲ 5%	▲ 31%	▲ 24%
ヒノヒカリ	6.8	4.6	68%	4.6	68%	▲ 6%	▲ 36%	▲ 30%
コシヒカリ	0.5	0.5	95%	0.5	95%	▲ 5%	▲ 11%	▲ 7%
和歌山	1.5	1.5	100%	1.5	100%	▲ 25%	▲ 25%	+ 29%
鳥　取	21.0	18.7	89%	13.3	64%	▲ 5%	+ 0%	▲ 11%
コシヒカリ	7.7	7.0	90%	5.0	65%	+ 3%	+ 20%	+ 3%
きぬむすめ	7.3	6.5	89%	4.2	58%	+ 5%	+ 8%	▲ 10%
ひとめぼれ	5.4	4.9	90%	3.8	70%	▲ 23%	▲ 23%	▲ 26%

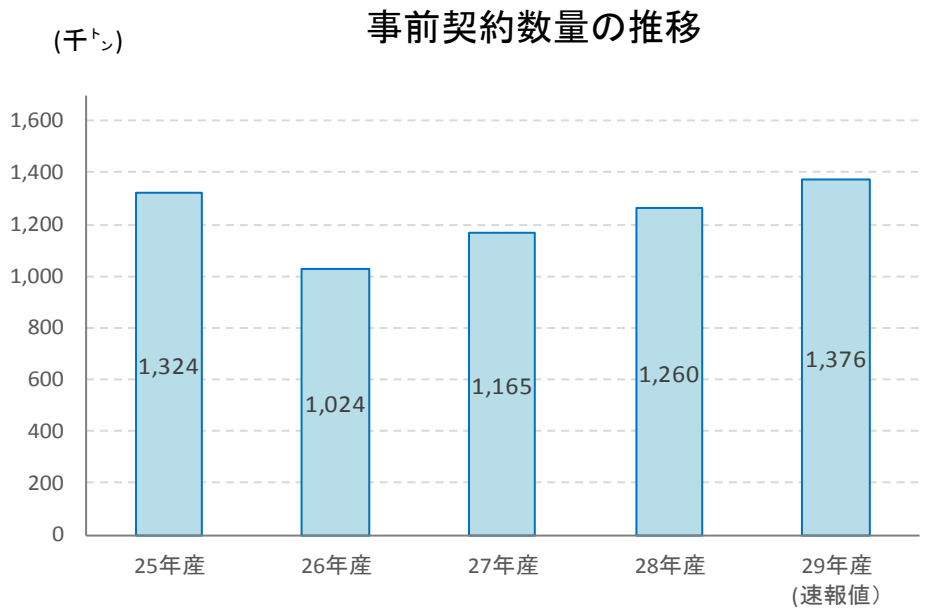
集荷・契約・販売数量（島根から沖縄まで、全国計）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比（28年産の同時期との比較） 集荷数量	契約数量	販売数量
	（千玄米ﾄﾝ）	（千玄米ﾄﾝ）		（千玄米ﾄﾝ）		（%）	（%）	（%）
島　根	38.8	36.1	93%	25.5	66%	▲ 2%	+ 6%	▲ 2%
コシヒカリ	18.0	17.1	95%	12.6	70%	▲ 8%	+ 10%	▲ 1%
きぬむすめ	13.5	11.8	88%	7.7	57%	+ 5%	+ 1%	▲ 7%
つや姫	4.4	4.4	100%	3.0	69%	+ 10%	+ 15%	+ 20%
岡　山	25.3	25.1	99%	12.5	49%	+ 69%	+ 68%	+ 42%
アケボノ	7.5	7.5	100%	2.4	33%	+ 188%	+ 188%	+ 110%
あきたこまち	2.0	1.9	94%	1.4	70%	+ 10%	+ 3%	+ 14%
ヒノヒカリ	3.1	3.1	100%	1.5	49%	+ 83%	+ 83%	+ 87%
広　島	34.6	34.6	100%	23.0	67%	+ 3%	+ 7%	+ 0%
コシヒカリ	15.2	14.8	97%	10.4	69%	▲ 4%	▲ 2%	+ 2%
あきろまん	3.8	3.5	92%	2.4	64%	+ 18%	+ 0%	+ 2%
ヒノヒカリ	1.2	1.3	109%	0.9	74%	▲ 53%	▲ 46%	▲ 37%
山　口	32.7	32.3	99%	17.9	55%	+ 3%	+ 4%	+ 0%
コシヒカリ	9.3	9.1	98%	5.6	61%	▲ 6%	▲ 4%	+ 6%
ひとめぼれ	7.8	7.7	99%	4.9	63%	▲ 4%	+ 0%	▲ 3%
ヒノヒカリ	6.9	6.8	99%	3.5	51%	+ 5%	+ 7%	+ 0%
徳　島	5.3	5.3	100%	4.1	77%	▲ 13%	▲ 12%	▲ 17%
コシヒカリ	2.9	2.9	100%	2.3	80%	▲ 17%	▲ 16%	▲ 21%
キヌヒカリ	1.5	1.5	100%	1.2	78%	▲ 16%	▲ 16%	▲ 7%
香　川	23.4	23.4	100%	13.9	60%	▲ 11%	+ 0%	▲ 10%
ヒノヒカリ	9.9	9.9	100%	5.2	52%	▲ 11%	+ 10%	▲ 16%
コシヒカリ	7.6	7.6	100%	5.3	70%	▲ 13%	▲ 2%	▲ 2%
愛　媛	11.6	8.7	75%	8.3	72%	▲ 7%	+ 6%	+ 3%
コシヒカリ	4.3	3.6	83%	3.5	80%	▲ 8%	+ 4%	+ 3%
ヒノヒカリ	2.2	1.5	68%	1.4	65%	▲ 8%	+ 4%	+ 2%
あきたこまち	1.5	1.1	72%	1.1	70%	▲ 17%	▲ 7%	▲ 8%
高　知	6.9	6.9	100%	5.3	77%	+ 6%	+ 36%	+ 9%
コシヒカリ	5.7	5.7	100%	4.1	73%	+ 10%	+ 52%	+ 17%
ヒノヒカリ	0.2	0.2	100%	0.2	100%	▲ 36%	▲ 28%	▲ 28%
福　岡	53.8	50.2	93%	35.0	65%	▲ 3%	+ 1%	+ 14%
夢つくし	16.9	16.1	95%	12.5	74%	▲ 7%	▲ 3%	+ 14%
ヒノヒカリ	14.5	14.1	97%	9.3	64%	▲ 9%	▲ 7%	+ 18%
元気つくし	19.0	17.0	89%	11.4	60%	+ 2%	+ 7%	+ 6%
佐　賀	42.6	42.6	100%	24.5	57%	▲ 3%	▲ 3%	▲ 11%
さがびより	13.4	13.4	100%	6.0	45%	▲ 4%	▲ 4%	▲ 39%
夢しずく	13.4	13.4	100%	9.1	68%	+ 0%	+ 0%	+ 9%
ヒノヒカリ	10.1	10.1	100%	5.4	53%	▲ 5%	▲ 5%	+ 6%
長　崎	11.5	11.3	98%	7.4	64%	▲ 1%	▲ 2%	+ 5%
ヒノヒカリ	3.7	3.6	98%	2.4	65%	▲ 1%	+ 0%	▲ 1%
にこまる	4.8	4.6	96%	2.8	59%	+ 4%	+ 2%	+ 7%
コシヒカリ	1.6	1.5	98%	1.3	81%	▲ 9%	▲ 11%	+ 8%
熊　本	37.4	28.8	77%	23.0	61%	▲ 1%	▲ 3%	+ 6%
ヒノヒカリ	15.4	11.6	75%	9.2	60%	▲ 7%	▲ 18%	+ 0%
森のくまさん	7.5	6.1	82%	3.8	51%	+ 4%	+ 13%	+ 3%
コシヒカリ	6.4	5.6	87%	4.5	71%	+ 2%	+ 22%	+ 15%
大　分	13.3	13.4	100%	7.2	54%	▲ 6%	▲ 3%	▲ 9%
ヒノヒカリ	9.4	9.4	100%	4.5	48%	▲ 7%	▲ 4%	▲ 13%
ひとめぼれ	0.8	0.9	106%	0.5	63%	▲ 9%	▲ 6%	▲ 5%
宮　崎	16.2	16.2	100%	14.8	91%	+ 0%	+ 0%	+ 5%
コシヒカリ	9.9	9.9	100%	9.9	100%	+ 6%	+ 6%	+ 6%
ヒノヒカリ	5.3	5.3	100%	4.0	75%	▲ 10%	▲ 10%	+ 0%
鹿児島	13.1	13.1	100%	11.1	85%	▲ 12%	▲ 12%	▲ 4%
ヒノヒカリ	5.0	5.0	100%	3.6	73%	▲ 28%	▲ 28%	▲ 19%
あきほなみ	2.1	2.1	100%	1.6	73%	▲ 23%	▲ 23%	▲ 21%
コシヒカリ	3.9	3.9	100%	3.9	100%	+ 15%	+ 15%	+ 15%
沖　縄	1.5	1.5	100%	1.5	100%	▲ 6%	▲ 6%	▲ 6%
全　国 ①	2,870	2,674	93%	1,780	62%	▲ 6%	▲ 6%	▲ 3%
参考 前年同月(28年産)②	3,044	2,837	93%	1,844	61%			
参考 前年同月差(①-②)	▲ 174	▲ 163	+ 0ポイント	▲ 64	+ 1ポイント			

（３）産地別事前契約数量

- 事前契約数量は、３年続けて増加、平成29年産米では、対前年産比＋12万トンの138万トンという水準。

（事前契約数量とは、複数年契約、は種前契約、収穫前契約といった米の収穫時期の前にあらかじめ契約されたもの。）



生産法人と業務用実需者との事前契約の取組事例

- 平成24年産米の価格上昇により、中食・外食事業者においては、弁当や寿司業界等のニーズに応じた値頃感のある米の確保が困難となっていたところ。
- こうした中、Ａ県の農業生産法人では、品質（食味）、価格条件等の実需者のニーズに応じて品種を作り分けることにより、生産量の約８割を事前契約や複数年契約で安定的な取引を実現。
- 例えば、当該農業生産法人は、炊飯事業者との取引において、希望のあった品種を一定の数量、価格で事前契約を行っており、翌年産米の取引では、前年の10倍の数量契約を締結し、安定した品質の米を納入。現在まで契約数量の全てが納入済といった状況。価格は、生産コストや流通コスト等を踏 まえた再生産可能な価格を基本に実需者と協議して決定。

農業生産法人

- 経営安定のため、事前契約率を高めたい。
- 販売先だけでなく、事前に価格が決まっているのは生産者にとってありがたい。
- 概ね年内中に引き取ってくれるので余計なコスト負担がない。

契約

双方がウィンウィンの取引に！

炊飯事業者

- 安定的な数量の確保。
- 食味の良さと品質のバラつきのなさを実感。
- 品種に応じて白飯や酢飯に使い分けている。
- 業務用といっても安ければいいということではなく、一定の価格で安定取引ができる。

産地別事前契約及び複数年契約の状況

単位：千玄米トン

	平成28年産					平成29年産（平成30年5月末現在）				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	358.7	169.6	47%	43.4	12%	365.9	183.2	50%	142.7	39%
青森	140.6	45.1	32%	32.9	23%	143.4	54.1	38%	37.2	26%
岩手	140.0	91.1	65%	84.7	61%	124.1	91.3	74%	83.1	67%
宮城	181.0	112.0	62%	84.5	47%	154.8	124.2	80%	107.2	69%
秋田	271.2	83.2	31%	57.4	21%	238.2	90.5	38%	62.8	26%
山形	221.2	52.3	24%	1.5	1%	195.3	71.9	37%	19.8	10%
福島	169.9	52.8	31%	27.0	16%	161.9	50.2	31%	43.7	27%
茨城	77.7	27.6	36%	－	－	70.9	24.5	35%	2.5	4%
栃木	141.6	60.3	43%	49.5	35%	122.5	64.8	53%	64.8	53%
群馬	21.9	－	－	－	－	26.1	0.1	0%	－	－
埼玉	22.3	8.2	37%	－	－	20.7	8.2	39%	－	－
千葉	79.7	34.0	43%	2.2	3%	75.5	27.9	37%	10.3	14%
東京	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
神奈川	2.9	－	－	－	－	2.5	－	－	－	－
山梨	6.3	－	－	－	－	6.2	－	－	－	－
長野	72.5	26.3	36%	23.7	33%	68.3	27.4	40%	25.7	38%
静岡	7.2	－	－	－	－	6.6	2.5	38%	－	－
新潟	285.2	141.3	50%	87.4	31%	255.6	166.5	65%	106.7	42%
富山	111.6	43.7	39%	－	－	91.7	46.1	50%	8.6	9%
石川	33.9	20.1	59%	1.6	5%	25.6	23.8	93%	1.5	6%
福井	65.2	6.8	10%	6.8	10%	66.7	6.8	10%	6.8	10%
岐阜	27.5	12.0	44%	－	－	26.3	14.8	56%	2.6	10%
愛知	37.3	15.1	40%	－	－	34.3	14.5	42%	－	－
三重	31.9	17.7	56%	－	－	27.9	19.9	71%	－	－
滋賀	65.6	46.8	71%	36.0	55%	58.0	44.1	76%	35.3	61%
京都	14.4	8.0	55%	0.3	2%	12.6	8.0	64%	－	－
大阪	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
兵庫	41.0	－	－	－	－	40.4	10.0	25%	－	－
奈良	9.2	－	－	－	－	8.7	－	－	－	－
和歌山	2.1	1.7	83%	－	－	1.5	－	－	－	－
鳥取	22.2	6.0	27%	－	－	21.0	5.4	26%	－	－
島根	39.4	31.9	81%	0.8	2%	38.8	35.0	90%	3.3	9%
岡山	15.0	－	－	－	－	25.3	－	－	－	－
広島	33.7	26.6	79%	2.0	6%	34.6	27.3	79%	2.0	6%
山口	32.0	24.3	76%	0.6	2%	32.7	24.4	74%	0.7	2%
徳島	6.1	－	－	－	－	5.3	0.9	17%	－	－
香川	26.7	12.9	48%	－	－	23.4	14.1	60%	－	－
愛媛	12.6	－	－	－	－	11.6	0.9	8%	－	－
高知	6.5	1.1	18%	－	－	6.9	2.1	30%	－	－
福岡	55.7	30.3	54%	－	－	53.8	32.9	61%	0.6	1%
佐賀	43.8	25.2	58%	－	－	42.6	26.4	62%	－	－
長崎	11.7	－	－	－	－	11.5	4.0	35%	－	－
熊本	38.3	16.0	42%	－	－	37.4	15.8	42%	－	－
大分	14.6	1.4	10%	－	－	13.4	5.9	44%	－	－
宮崎	16.3	8.4	51%	－	－	16.2	8.6	53%	－	－
鹿児島	14.9	－	－	－	－	13.1	－	－	－	－
沖縄	1.6	－	－	－	－	1.5	－	－	－	－
全国	**3,076**	**1,260**	**41%**	**542**	**18%**	**2,870**	**1,376**	**48%**	**765**	**27%**

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
２　報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。
３　集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
４　事前契約分とは、３の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。
５　全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
６　「－」は、集荷数量や事前契約等に該当がないもの。

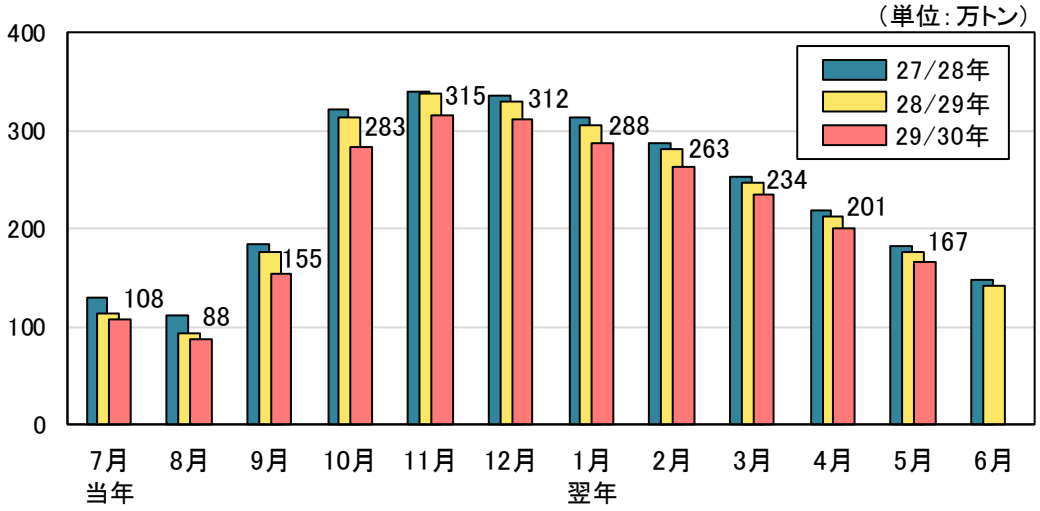
Ⅲ　米の在庫情報

（１）全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

- 平成30年5月末の出荷及び販売段階における在庫は、対前年同月比▲10万トンの167万トンとなっている。

※　都道府県別在庫量は、１２頁以降参照。

【出荷＋販売段階】



（単位：万玄米トン）

	当年7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米（22年産）	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米（23年産）	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+36	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米（24年産）	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8
26/27年	(注7) 119	103	198	344	368	365	343	314	280	243	208	168
対前年差	▲1	▲2	▲12	▲24	▲25	▲24	▲15	▲16	▲11	▲15	▲15	▲21
26年産米	0	14	131	285	316	323	306	283	255	220	188	155
1年古米（25年産）	106	78	55	45	37	28	23	19	15	13	11	9
27/28年	130	112	184	321	341	337	314	287	254	218	183	147
対前年差	+11	+9	▲13	▲23	▲27	▲28	▲29	▲26	▲26	▲26	▲24	▲21
27年産米	0	13	112	261	289	297	282	262	233	201	168	135
1年古米（26年産）	119	90	66	52	43	32	25	19	15	12	11	8
28/29年	114	93	177	314	338	329	306	282	248	212	177	141
対前年差	▲16	▲19	▲7	▲7	▲3	▲8	▲8	▲6	▲6	▲5	▲7	▲7
28年産米	1	14	122	267	299	299	284	264	233	201	167	135
1年古米（27年産）	104	72	48	38	30	22	16	12	9	7	5	4
29/30年	108	88	155	283	315	312	288	263	234	201	167	
対前年差	▲6	▲5	▲22	▲30	▲22	▲17	▲18	▲18	▲13	▲11	▲10	
29年産米	1	15	104	241	282	288	270	249	223	192	160	
1年古米（28年産）	103	71	48	39	29	21	14	11	8	6	5	

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
２　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
３　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
４　期間については、29/30年であれば、29年７月～30年６月である。
５　年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と１年古米の計と一致しない。
６　26年産米以降は、政府備蓄米を含まない。それ以前の年産は、政府による買入までの間の政府備蓄米を含む。
７　米穀機構の25年産買入数量（35万トン）は、26/27年７月以降の在庫に含まれていない。

【出荷段階】

（単位：万玄米トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
23/24年	62	39	112	260	286	275	252	222	185	150	117	86
対前年差	▲38	▲46	▲75	▲50	▲43	▲45	▲49	▲46	▲16	▲15	▲11	▲6
23 年 産 米	0	5	94	249	276	266	245	217	182	148	116	85
1 年 古 米（22 年 産）	55	29	14	7	6	4	3	2	1	1	0	0
24/25年	56	41	136	287	305	295	275	247	213	183	151	121
対前年差	▲6	+2	+24	+26	+19	+20	+23	+25	+28	+33	+34	+35
24 年 産 米	0	12	118	274	296	290	271	243	210	181	150	120
1 年 古 米（23 年 産）	55	29	17	10	7	3	2	2	1	1	1	1
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	282	244	217	188	159
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+35	+31	+34	+37	+38
25 年 産 米	1	16	132	285	310	316	294	271	236	210	183	155
1 年 古 米（24 年 産）	89	61	40	21	19	13	10	8	6	5	4	3
26/27年	93	78	165	293	316	313	295	270	234	199	170	139
対前年差	+2	+2	▲8	▲16	▲17	▲18	▲11	▲12	▲10	▲18	▲18	▲20
26 年 産 米	0	12	119	261	289	293	280	257	225	192	165	134
1 年 古 米（25 年 産）	89	64	44	29	22	16	13	10	7	5	4	4
27/28年	105	89	157	278	296	292	273	249	210	178	149	117
対前年差	+12	+11	▲8	▲15	▲20	▲21	▲22	▲22	▲24	▲21	▲22	▲21
27 年 産 米	0	11	100	237	262	267	254	234	202	171	143	112
1 年 古 米（26 年 産）	101	76	55	39	32	23	18	14	8	6	5	4
28/29年	89	70	145	261	284	276	260	236	201	170	142	112
対前年差	▲16	▲20	▲12	▲17	▲11	▲16	▲13	▲12	▲9	▲7	▲7	▲5
28 年 産 米	1	11	108	239	268	265	252	230	197	167	139	111
1 年 古 米（27 年 産）	84	56	35	19	14	9	6	5	3	2	2	1
29/30年	84	66	124	231	262	258	240	218	186	157	130	
対前年差	▲4	▲4	▲21	▲30	▲23	▲18	▲21	▲18	▲14	▲13	▲12	
29 年 産 米	0	11	89	211	247	249	233	213	183	155	128	
1 年 古 米（28 年 産）	83	54	34	19	13	9	6	4	3	2	2	

※本表の注意点は前頁の（1）出荷＋販売段階の脚注を参照

【販売段階】

（単位：万玄米トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
23/24年	21	16	22	37	40	45	40	37	39	35	30	27
対前年差	+2	▲1	▲3	▲3	▲3	+2	+2	+1	+2	±0	+2	+1
23 年 産 米	0	3	13	24	28	34	30	29	32	30	25	23
1 年 古 米（22 年 産）	14	9	5	6	5	4	3	2	2	1	1	1
24/25年	22	21	30	50	52	56	49	46	51	46	39	36
対前年差	+1	+5	+8	+13	+11	+11	+9	+9	+12	+10	+8	+9
24 年 産 米	0	4	17	32	35	41	37	36	42	38	32	31
1 年 古 米（23 年 産）	18	13	8	10	8	6	5	3	3	2	2	1
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	47	47	41	35	31
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1	▲4	▲4	▲4	▲5
25 年 産 米	0	3	13	25	27	29	27	25	28	26	21	20
1 年 古 米（24 年 産）	25	21	19	26	24	19	16	13	10	8	6	5
26/27年	27	24	32	51	52	52	47	44	46	44	37	30
対前年差	▲3	▲3	▲4	▲8	▲8	▲6	▲4	▲4	▲1	+3	+3	▲1
26 年 産 米	0	3	13	24	26	30	27	26	29	29	24	21
1 年 古 米（25 年 産）	17	14	11	16	15	12	10	8	8	8	7	5
27/28年	25	23	27	43	45	45	41	39	44	40	35	30
対前年差	▲2	▲2	▲5	▲8	▲7	▲7	▲7	▲5	▲2	▲4	▲3	±0
27 年 産 米	0	2	11	24	27	29	27	28	32	30	25	23
1 年 古 米（26 年 産）	17	14	10	13	12	9	7	5	7	6	6	4
28/29年	25	24	32	53	53	53	46	45	47	42	35	29
対前年差	+1	+1	+5	+10	+8	+8	+5	+7	+3	+2	±0	▲2
28 年 産 米	0	3	14	28	31	35	31	33	37	34	28	25
1 年 古 米（27 年 産）	19	16	13	20	17	13	9	7	6	4	3	3
29/30年	23	22	31	52	54	54	48	45	48	44	37	
対前年差	▲2	▲1	▲1	±0	+1	+1	+3	±0	+1	+2	+2	
29 年 産 米	0	4	15	30	35	39	37	36	40	37	32	
1 年 古 米（28 年 産）	20	16	13	20	16	12	8	7	5	4	3	

※本表の注意点は前頁の（1）出荷＋販売段階の脚注を参照

（２）産地別民間在庫の状況（前年同月比）

平成29年産（30年5月末）

【出荷＋販売段階】

（単位：千トン）

産　地	29年産（H30.5末）	28年産（H30.5末）	前年同月比
北海道	189.7	154.9	122%
青　森	94.3	85.6	110%
岩　手	66.5	77.4	86%
宮　城	100.3	115.9	87%
秋　田	127.9	129.8	99%
山　形	98.6	117.2	84%
福　島	117.9	119.7	99%
茨　城	58.5	54.9	107%
栃　木	87.5	89.9	97%
群　馬	17.2	13.0	132%
埼　玉	17.3	18.6	93%
千　葉	40.8	37.0	110%
東　京	0.0	0.0	―
神奈川	0.8	0.8	95%
新　潟	107.2	149.1	72%
富　山	39.9	55.2	72%
石　川	24.8	31.6	78%
福　井	26.3	29.2	90%
山　梨	2.5	2.7	91%
長　野	35.5	37.7	94%
岐　阜	15.5	15.6	99%
静　岡	4.9	6.0	81%
愛　知	20.3	19.7	103%
三　重	12.9	17.2	75%

産　地	29年産（H30.5末）	28年産（H30.5末）	前年同月比
滋　賀	24.1	29.9	81%
京　都	6.6	8.8	75%
大　阪	1.2	1.5	83%
兵　庫	23.1	23.6	98%
奈　良	3.6	3.5	103%
和歌山	1.1	1.3	82%
鳥　取	16.6	13.8	120%
島　根	15.0	14.6	103%
岡　山	30.1	23.9	126%
広　島	17.8	17.9	99%
山　口	17.8	16.6	107%
徳　島	4.7	4.3	109%
香　川	10.0	12.1	83%
愛　媛	5.6	6.3	89%
高　知	4.9	4.9	100%
福　岡	31.0	36.3	85%
佐　賀	20.7	17.9	116%
長　崎	4.9	5.6	88%
熊　本	24.5	26.4	93%
大　分	10.7	10.8	99%
宮　崎	4.6	7.3	64%
鹿児島	8.2	10.4	79%
沖　縄	0.0	0.0	―
全国計	1,595	1,677	95%

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注１：　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

注２：　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

注３：　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

（3）平成28・29年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	96.9	66.1	95.1	287.7	357.3	343.7	324.1	295.7	262.5	230.1	193.2	
	29年産米			54.1	256.8	334.6	328.3	313.1	287.9	256.6	225.1	189.7	
	1年古米（28年産）	95.3	64.9	40.2	30.4	22.4	15.1	10.8	7.6	5.8	4.9	3.4	
	出荷段階	70.6	45.9	72.6	221.9	290.1	272.3	258.5	237.4	209.8	181.0	152.7	
	29年産米			45.9	206.6	280.0	266.3	254.7	235.1	208.3	180.0	152.1	
	1年古米（28年産）	70.3	45.7	26.7	15.3	10.1	6.0	3.8	2.3	1.5	1.0	0.7	
	販売段階	26.3	20.2	22.4	65.8	67.2	71.4	65.6	58.2	52.8	49.1	40.4	
	29年産米			8.2	50.2	54.6	62.0	58.4	52.9	48.3	45.2	37.6	
	1年古米（28年産）	25.0	19.2	13.5	15.2	12.3	9.1	7.0	5.3	4.4	3.9	2.8	
青森	出荷＋販売段階	58.3	44.5	44.9	126.1	146.0	155.6	144.8	134.2	125.2	112.8	96.8	
	29年産米			13.1	102.6	129.2	143.5	135.3	126.9	121.1	109.5	94.3	
	1年古米（28年産）	57.0	43.5	31.0	22.9	16.3	11.7	9.2	7.1	3.9	3.1	2.3	
	出荷段階	45.1	32.6	33.9	103.8	121.9	131.8	123.4	114.8	96.3	86.3	73.0	
	29年産米			12.8	93.7	116.4	128.2	120.7	112.9	96.2	86.3	73.0	
	1年古米（28年産）	45.0	32.6	21.0	10.1	5.4	3.6	2.7	1.9	0.1	0.1		
	販売段階	13.2	11.9	11.0	22.4	24.1	23.7	21.4	19.4	28.8	26.4	23.8	
	29年産米			0.2	8.9	12.8	15.3	14.6	14.0	24.9	23.3	21.3	
	1年古米（28年産）	12.0	10.9	9.9	12.9	10.8	8.1	6.5	5.2	3.8	3.0	2.3	
岩手	出荷＋販売段階	51.3	36.8	25.6	97.0	119.6	127.7	119.3	106.6	95.0	83.9	69.3	
	29年産米			1.2	71.5	99.9	115.2	111.6	100.7	90.6	80.4	66.5	
	1年古米（28年産）	50.2	36.0	23.8	25.1	19.4	12.3	7.5	5.8	4.3	3.4	2.7	
	出荷段階	44.5	30.6	20.2	78.8	100.7	109.8	105.6	94.6	78.9	66.9	55.7	
	29年産米			0.9	66.4	91.6	104.5	102.2	92.0	77.2	65.5	54.5	
	1年古米（28年産）	44.3	30.5	19.1	12.3	9.0	5.4	3.4	2.6	1.8	1.5	1.2	
	販売段階	6.8	6.2	5.4	18.2	19.0	17.8	13.7	12.1	16.0	17.0	13.6	
	29年産米			0.2	5.1	8.2	10.7	9.5	8.7	13.4	14.9	12.0	
	1年古米（28年産）	6.0	5.5	4.7	12.7	10.4	6.9	4.1	3.2	2.5	1.9	1.5	
宮城	出荷＋販売段階	80.4	59.1	55.0	150.6	153.4	160.9	155.8	156.2	143.3	122.4	104.2	
	29年産米			15.2	117.2	130.4	145.5	145.4	148.2	137.1	117.5	100.3	
	1年古米（28年産）	78.9	57.9	38.8	32.7	22.5	15.0	10.0	7.6	5.9	4.6	3.7	
	出荷段階	69.4	49.3	46.2	129.5	130.2	136.6	136.2	138.8	122.6	104.2	89.5	
	29年産米			14.4	109.4	118.1	129.5	131.5	135.2	120.0	102.1	87.8	
	1年古米（28年産）	69.1	49.0	31.7	20.0	12.2	7.1	4.8	3.6	2.7	2.1	1.7	
	販売段階	11.0	9.8	8.8	21.0	23.2	24.3	19.5	17.4	20.6	18.2	14.7	
	29年産米			0.8	7.8	12.4	16.0	13.9	13.0	17.1	15.5	12.4	
	1年古米（28年産）	9.9	8.8	7.2	12.7	10.4	7.9	5.2	4.1	3.2	2.5	2.0	
秋田	出荷＋販売段階	73.9	46.3	64.0	237.7	248.4	243.5	226.0	205.8	187.2	159.1	132.1	
	29年産米			38.8	216.7	230.5	228.3	213.7	196.1	179.6	153.6	127.9	
	1年古米（28年産）	69.5	43.0	22.6	19.0	16.4	13.9	10.9	8.3	6.5	4.7	3.6	
	出荷段階	57.4	34.0	52.0	215.3	223.5	213.5	198.4	177.4	149.1	127.4	105.6	
	29年産米			36.0	205.5	215.6	207.4	193.5	173.9	146.5	125.7	104.2	
	1年古米（28年産）	55.2	32.4	14.8	8.8	7.1	5.6	4.8	3.4	2.6	1.7	1.3	
	販売段階	16.5	12.3	11.9	22.4	24.9	30.0	27.6	28.4	38.1	31.7	26.5	
	29年産米			2.8	11.2	14.9	20.9	20.2	22.2	33.2	27.9	23.7	
	1年古米（28年産）	14.3	10.6	7.8	10.2	9.3	8.4	6.1	5.0	3.9	3.0	2.2	

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
　　2　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
　　3　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
　　4　年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、28年産米と１年古米（27年産）の合計と一致しない場合がある。

（山形から埼玉）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷＋販売段階	82.4	63.1	60.1	172.7	196.8	208.9	188.3	167.0	144.2	124.4	104.0	
	29年産米			12.1	139.6	171.1	187.2	174.5	156.0	135.7	117.7	98.6	
	1年古米（28年産）	79.1	60.6	45.8	31.5	24.7	21.0	13.4	10.6	8.3	6.6	5.4	
	出荷段階	71.4	52.1	49.6	154.3	176.9	185.0	168.3	150.4	129.1	109.1	91.0	
	29年産米			11.9	132.5	160.9	173.7	161.6	145.8	125.7	106.3	88.8	
	1年古米（28年産）	70.4	51.4	37.0	21.2	15.8	11.1	6.5	4.4	3.3	2.7	2.1	
	販売段階	10.9	11.0	10.5	18.3	19.9	23.9	20.0	16.6	15.1	15.3	13.1	
	29年産米			0.3	7.0	10.2	13.5	12.8	10.2	10.0	11.3	9.8	
	1年古米（28年産）	8.7	9.2	8.8	10.3	9.0	10.0	6.9	6.2	4.9	3.9	3.2	
福島	出荷＋販売段階	82.4	57.3	47.2	179.0	209.2	205.0	186.9	182.2	163.3	142.4	121.2	
	29年産米			7.3	131.0	172.6	184.4	177.4	175.3	158.1	138.2	117.9	
	1年古米（28年産）	80.7	56.0	39.0	47.4	36.1	20.2	9.3	6.8	5.1	4.2	3.2	
	出荷段階	65.2	43.1	35.7	139.0	165.2	166.2	153.9	142.4	124.3	107.9	92.4	
	29年産米			6.6	117.5	149.9	158.7	151.0	140.6	123.0	106.9	91.7	
	1年古米（28年産）	64.7	42.7	28.8	21.3	15.3	7.5	2.8	1.9	1.3	1.1	0.8	
	販売段階	17.2	14.2	11.6	40.1	43.9	38.8	33.0	39.7	39.0	34.5	28.8	
	29年産米			0.7	13.5	22.6	25.8	26.3	34.7	35.1	31.3	26.3	
	1年古米（28年産）	16.0	13.3	10.2	26.1	20.9	12.7	6.5	4.9	3.8	3.1	2.5	
茨城	出荷＋販売段階	29.0	36.7	115.8	129.1	122.0	115.8	110.4	97.0	85.5	71.9	59.5	
	29年産米		20.8	105.4	121.7	116.3	111.1	106.7	94.1	83.6	70.5	58.5	
	1年古米（28年産）	28.7	15.6	10.2	7.2	5.5	4.5	3.6	2.8	1.9	1.3	1.0	
	出荷段階	16.2	20.2	76.5	86.4	82.3	78.4	73.5	63.1	51.3	41.6	32.8	
	29年産米		13.4	74.0	84.7	80.9	77.2	72.7	62.4	50.9	41.3	32.6	
	1年古米（28年産）	16.1	6.8	2.6	1.6	1.3	1.1	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	
	販売段階	12.9	16.5	39.3	42.7	39.7	37.4	36.9	34.0	34.2	30.2	26.7	
	29年産米		7.4	31.4	37.0	35.4	33.8	34.1	31.7	32.7	29.2	25.8	
	1年古米（28年産）	12.6	8.8	7.7	5.6	4.2	3.4	2.7	2.2	1.5	1.0	0.8	
栃木	出荷＋販売段階	66.1	48.0	104.6	142.1	151.7	150.6	138.8	129.3	119.3	104.3	90.4	
	29年産米			70.1	107.9	129.8	136.5	128.6	121.4	112.8	100.4	87.5	
	1年古米（28年産）	61.8	45.0	32.6	33.2	21.3	13.7	9.8	7.7	6.3	3.8	2.7	
	出荷段階	49.7	34.9	88.1	109.5	123.2	124.6	117.5	107.0	92.5	77.2	66.0	
	29年産米			63.8	95.6	115.2	119.7	114.0	104.2	90.1	76.4	65.6	
	1年古米（28年産）	48.2	34.0	23.7	13.7	7.9	4.9	3.5	2.8	2.3	0.8	0.4	
	販売段階	16.4	13.1	16.5	32.6	28.5	26.0	21.3	22.4	26.8	27.2	24.3	
	29年産米			6.2	12.4	14.5	16.8	14.6	17.2	22.6	24.0	22.0	
	1年古米（28年産）	13.5	11.0	8.8	19.4	13.4	8.8	6.3	5.0	4.0	3.0	2.3	
群馬	出荷＋販売段階	8.7	5.9	4.3	5.3	17.1	30.0	32.4	29.7	27.4	20.2	17.3	
	29年産米			0.6	3.4	15.8	29.1	31.8	29.2	27.1	20.1	17.2	
	1年古米（28年産）	8.3	5.7	3.7	1.9	1.3	0.8	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1	
	出荷段階	6.5	3.9	2.7	3.3	14.3	27.0	29.8	26.0	23.5	16.1	13.3	
	29年産米			0.5	3.1	14.2	27.0	29.8	26.0	23.5	16.1	13.3	
	1年古米（28年産）	6.5	3.9	2.2	0.2	0.1							
	販売段階	2.2	2.0	1.6	2.0	2.8	3.0	2.6	3.7	3.9	4.2	4.0	
	29年産米			0.1	0.3	1.6	2.1	1.9	3.2	3.6	4.1	3.9	
	1年古米（28年産）	1.8	1.8	1.5	1.7	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1	
埼玉	出荷＋販売段階	13.0	10.7	18.3	26.7	32.0	33.6	31.3	28.7	25.6	21.9	18.0	
	29年産米		1.1	8.6	20.4	27.9	30.7	28.9	26.9	24.6	21.0	17.3	
	1年古米（28年産）	12.9	9.5	9.7	6.2	4.1	3.0	2.3	1.8	1.0	0.9	0.7	
	出荷段階	8.5	6.6	11.0	19.5	24.0	25.8	24.3	22.2	17.8	15.0	12.0	
	29年産米		0.7	7.1	17.0	22.4	24.7	23.4	21.6	17.7	14.9	12.0	
	1年古米（28年産）	8.5	5.9	4.0	2.5	1.6	1.1	0.8	0.6	0.1	0.1		
	販売段階	4.5	4.1	7.3	7.1	8.1	7.8	7.0	6.5	7.8	6.9	6.0	
	29年産米		0.4	1.6	3.4	5.6	5.9	5.5	5.3	6.8	6.1	5.3	
	1年古米（28年産）	4.4	3.6	5.7	3.7	2.5	1.9	1.5	1.2	1.0	0.8	0.7	

（千葉から静岡）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	16.5	60.3	116.2	108.4	99.4	90.0	87.0	75.4	63.6	54.1	41.2	
	29年産米		52.5	111.2	105.0	96.8	88.3	85.8	74.3	62.9	53.6	40.8	
	1年古米（28年産）	16.4	7.7	5.0	3.3	2.5	1.7	1.2	1.0	0.7	0.5	0.4	
	出荷段階	10.6	48.9	94.3	86.4	79.4	67.8	61.9	54.2	42.7	34.0	25.3	
	29年産米		46.5	93.2	85.7	78.9	67.6	61.8	54.1	42.6	34.0	25.3	
	1年古米（28年産）	10.6	2.4	1.1	0.7	0.5	0.3	0.1	0.1				
	販売段階	5.9	11.4	21.9	22.0	20.0	22.2	25.1	21.2	21.0	20.1	15.9	
	29年産米		6.0	17.9	19.4	17.9	20.7	23.9	20.2	20.3	19.6	15.5	
	1年古米（28年産）	5.8	5.3	3.9	2.6	2.0	1.5	1.1	1.0	0.6	0.5	0.4	
東京	出荷＋販売段階												
	29年産米												
	1年古米（28年産）												
	出荷段階												
	29年産米												
	1年古米（28年産）												
	販売段階												
	29年産米												
	1年古米（28年産）												
神奈川	出荷＋販売段階	0.5	0.4	0.6	2.2	2.4	2.0	1.7	1.5	1.3	1.0	0.8	
	29年産米			0.3	2.2	2.3	2.0	1.7	1.4	1.3	1.0	0.8	
	1年古米（28年産）	0.5	0.4	0.3	0.1								
	出荷段階	0.5	0.4	0.6	2.2	2.3	1.9	1.7	1.4	1.2	1.0	0.7	
	29年産米			0.3	2.2	2.3	1.9	1.7	1.4	1.2	1.0	0.7	
	1年古米（28年産）	0.5	0.4	0.3									
	販売段階				0.1		0.1			0.1	0.1	0.1	
	29年産米									0.1	0.1	0.1	
	1年古米（28年産）												
山梨	出荷＋販売段階	1.7	1.0	1.6	3.8	4.2	5.4	5.0	4.4	3.8	3.0	2.5	
	29年産米			1.1	3.5	4.0	5.3	4.8	4.3	3.7	3.0	2.5	
	1年古米（28年産）	1.7	1.0	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1			
	出荷段階	1.4	0.8	1.4	3.4	3.6	4.7	4.4	3.9	3.3	2.6	2.2	
	29年産米			1.1	3.3	3.5	4.7	4.3	3.8	3.2	2.6	2.1	
	1年古米（28年産）	1.3	0.8	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
	販売段階	0.4	0.3	0.2	0.4	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	
	29年産米				0.3	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.3	
	1年古米（28年産）	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1					
長野	出荷＋販売段階	24.8	17.8	28.7	60.9	77.0	72.0	63.7	56.9	49.9	43.2	36.1	
	29年産米			16.8	50.5	69.9	67.6	61.8	55.7	49.0	42.5	35.5	
	1年古米（28年産）	24.7	17.8	11.9	10.4	7.1	4.4	1.8	1.2	1.0	0.7	0.6	
	出荷段階	21.6	15.0	26.0	54.2	69.9	63.6	57.6	51.1	44.1	37.2	31.2	
	29年産米			16.2	48.0	65.8	61.8	57.1	50.8	43.9	37.0	31.0	
	1年古米（28年産）	21.6	15.0	9.8	6.2	4.1	1.9	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	
	販売段階	3.3	2.9	2.7	6.6	7.1	8.3	6.1	5.8	5.9	6.1	4.9	
	29年産米			0.7	2.4	4.1	5.8	4.8	4.9	5.1	5.5	4.4	
	1年古米（28年産）	3.1	2.8	2.0	4.2	3.1	2.5	1.3	0.9	0.8	0.6	0.5	
静岡	出荷＋販売段階	2.9	6.0	15.2	16.9	17.5	15.9	12.1	10.5	8.7	6.8	4.9	
	29年産米		4.3	14.2	16.5	17.2	15.6	11.9	10.4	8.6	6.7	4.9	
	1年古米（28年産）	2.8	1.6	0.9	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1		
	出荷段階	2.1	3.9	9.9	11.3	12.5	11.5	8.3	7.3	6.1	4.5	3.2	
	29年産米		2.5	9.2	11.3	12.5	11.5	8.3	7.3	6.1	4.5	3.2	
	1年古米（28年産）	2.1	1.3	0.7									
	販売段階	0.8	2.1	5.4	5.6	5.1	4.3	3.8	3.2	2.7	2.3	1.7	
	29年産米		1.7	5.1	5.2	4.7	4.1	3.6	3.1	2.6	2.2	1.7	
	1年古米（28年産）	0.7	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1		

（新潟から愛知）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	93.9	60.8	200.2	306.6	297.9	265.7	238.8	208.7	178.9	147.4	116.0	
	29年産米		0.1	160.1	268.5	265.1	238.8	218.0	192.3	163.8	136.1	107.2	
	1年古米（28年産）	89.4	58.5	39.2	37.6	32.3	26.4	20.5	16.0	14.7	11.0	8.6	
	出荷段階	80.0	50.8	184.3	276.5	269.5	238.0	215.1	186.5	155.7	126.7	97.9	
	29年産米		0.1	150.1	251.5	248.0	220.6	201.1	175.4	147.7	120.2	92.9	
	1年古米（28年産）	77.6	49.5	33.6	24.6	21.1	17.1	13.7	10.8	7.8	6.1	4.8	
	販売段階	13.9	10.0	15.9	30.2	28.4	27.6	23.8	22.2	23.1	20.8	18.1	
	29年産米			10.0	16.9	17.0	18.3	16.9	16.9	16.2	15.8	14.3	
	1年古米（28年産）	11.8	9.0	5.5	13.0	11.2	9.3	6.8	5.3	6.9	4.9	3.8	
富山	出荷＋販売段階	31.5	20.2	72.8	94.4	93.9	84.9	77.3	69.8	59.8	51.0	40.7	
	29年産米		0.6	59.5	87.3	88.5	80.9	74.6	67.9	58.4	49.9	39.9	
	1年古米（28年産）	31.3	19.5	13.2	7.1	5.3	3.9	2.7	1.8	1.4	1.1	0.8	
	出荷段階	25.2	15.1	65.9	82.7	83.3	74.6	68.7	62.4	51.6	43.0	34.6	
	29年産米		0.3	55.8	82.0	82.9	74.4	68.6	62.3	51.5	43.0	34.6	
	1年古米（28年産）	25.2	14.8	10.1	0.7	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1			
	販売段階	6.3	5.0	6.8	11.7	10.6	10.3	8.6	7.4	8.2	8.0	6.1	
	29年産米		0.3	3.7	5.3	5.6	6.5	6.0	5.6	6.9	6.9	5.4	
	1年古米（28年産）	6.1	4.6	3.1	6.4	4.9	3.8	2.6	1.7	1.3	1.1	0.8	
石川	出荷＋販売段階	17.7	12.1	54.4	64.8	60.2	55.8	49.3	43.7	37.6	31.4	25.2	
	29年産米		1.2	47.0	58.9	55.8	53.1	47.7	42.3	36.6	30.8	24.8	
	1年古米（28年産）	17.5	10.8	7.3	5.8	4.3	2.6	1.6	1.4	0.9	0.5	0.4	
	出荷段階	14.2	8.9	34.7	42.9	40.3	38.0	34.5	30.5	25.9	21.4	17.3	
	29年産米		0.4	28.8	38.9	37.5	36.5	33.5	29.7	25.4	21.1	17.1	
	1年古米（28年産）	14.1	8.5	5.8	3.9	2.8	1.4	1.0	0.8	0.5	0.3	0.2	
	販売段階	3.5	3.1	19.7	21.9	20.0	17.8	14.8	13.3	11.7	9.9	7.9	
	29年産米		0.8	18.2	20.0	18.4	16.6	14.2	12.6	11.2	9.7	7.7	
	1年古米（28年産）	3.4	2.3	1.5	1.9	1.6	1.1	0.6	0.7	0.4	0.3	0.2	
福井	出荷＋販売段階	15.8	15.8	50.2	76.2	69.5	62.6	56.1	49.1	43.6	34.8	26.8	
	29年産米		4.9	42.8	70.1	65.4	60.2	54.4	47.8	42.5	34.0	26.3	
	1年古米（28年産）	15.8	10.9	7.4	6.1	4.1	2.4	1.8	1.3	1.1	0.8	0.6	
	出荷段階	12.7	11.1	41.7	59.9	55.8	49.2	44.9	39.5	34.9	27.5	20.8	
	29年産米		2.4	35.9	57.6	54.1	48.2	44.1	38.9	34.5	27.1	20.5	
	1年古米（28年産）	12.7	8.7	5.8	2.3	1.7	1.0	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	
	販売段階	3.1	4.7	8.5	16.3	13.7	13.4	11.2	9.6	8.7	7.4	6.1	
	29年産米		2.5	6.8	12.5	11.3	12.0	10.2	8.8	8.0	6.9	5.7	
	1年古米（28年産）	3.1	2.2	1.6	3.7	2.4	1.4	1.0	0.8	0.6	0.5	0.3	
岐阜	出荷＋販売段階	12.0	10.5	10.9	13.3	21.0	21.8	23.1	21.7	20.4	18.5	16.4	
	29年産米		1.6	4.1	8.4	17.0	18.9	20.8	19.9	18.9	17.3	15.5	
	1年古米（28年産）	10.9	8.1	6.1	4.3	3.4	2.4	1.9	1.4	1.1	0.9	0.7	
	出荷段階	9.0	7.8	8.0	9.1	16.2	17.1	18.7	17.3	15.1	13.4	12.1	
	29年産米		1.3	3.4	6.6	14.2	15.7	17.6	16.5	14.4	13.1	11.9	
	1年古米（28年産）	8.9	6.5	4.5	2.4	2.0	1.4	1.0	0.8	0.6	0.3	0.2	
	販売段階	3.0	2.7	3.0	4.2	4.8	4.7	4.4	4.4	5.3	5.1	4.2	
	29年産米		0.3	0.7	1.8	2.9	3.2	3.1	3.4	4.5	4.2	3.5	
	1年古米（28年産）	2.0	1.6	1.6	1.8	1.4	1.0	0.8	0.6	0.5	0.6	0.5	
愛知	出荷＋販売段階	12.8	11.9	14.3	22.6	34.0	36.8	34.7	32.0	28.8	25.1	20.9	
	29年産米		2.3	8.9	20.6	32.0	35.4	33.3	30.9	27.9	24.4	20.3	
	1年古米（28年産）	12.4	9.4	5.3	2.0	2.0	1.3	1.4	1.1	0.9	0.8	0.7	
	出荷段階	10.8	9.6	11.3	18.5	27.9	29.4	27.9	25.6	23.3	20.4	17.3	
	29年産米		1.6	7.2	17.2	26.8	28.9	27.5	25.3	23.0	20.1	17.1	
	1年古米（28年産）	10.8	8.0	4.1	1.3	1.0	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	
	販売段階	2.0	2.2	2.9	4.2	6.2	7.3	6.8	6.4	5.5	4.8	3.6	
	29年産米		0.7	1.7	3.4	5.2	6.5	5.8	5.6	4.8	4.2	3.1	
	1年古米（28年産）	1.6	1.4	1.2	0.7	0.9	0.8	1.0	0.8	0.7	0.5	0.5	

（三重から奈良）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	7.5	16.9	40.1	41.2	38.6	34.9	31.6	27.1	22.9	18.7	13.8	
	29年産米		12.7	37.1	38.7	36.2	32.7	29.8	25.4	21.6	17.6	12.9	
	1年古米（28年産）	7.0	4.0	3.0	2.5	2.3	2.1	1.8	1.6	1.3	1.1	0.9	
	出荷段階	5.5	13.4	35.3	36.8	34.4	30.4	27.7	23.6	19.9	16.1	11.7	
	29年産米		10.4	33.3	35.2	32.9	29.0	26.5	22.6	19.0	15.3	11.0	
	1年古米（28年産）	5.2	2.7	2.0	1.7	1.5	1.4	1.2	1.1	0.9	0.8	0.7	
	販売段階	2.0	3.6	4.7	4.4	4.1	4.5	3.9	3.4	3.0	2.7	2.1	
	29年産米		2.2	3.8	3.5	3.3	3.7	3.3	2.9	2.6	2.3	1.9	
	1年古米（28年産）	1.8	1.2	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	
滋賀	出荷＋販売段階	15.1	13.3	52.0	56.1	56.5	51.8	46.5	42.5	38.3	32.4	25.2	
	29年産米		3.7	45.1	50.7	52.1	48.3	43.8	40.5	36.6	31.1	24.1	
	1年古米（28年産）	14.7	9.3	6.6	5.2	4.4	3.5	2.7	2.0	1.7	1.3	1.1	
	出荷段階	12.3	10.0	45.9	50.0	50.3	44.7	40.2	37.2	32.5	27.0	20.8	
	29年産米		3.3	42.3	47.1	47.8	42.7	38.6	36.0	31.5	26.2	20.2	
	1年古米（28年産）	11.9	6.5	3.5	2.8	2.4	1.9	1.6	1.3	1.0	0.8	0.6	
	販売段階	2.9	3.2	6.0	6.1	6.2	7.1	6.4	5.3	5.9	5.5	4.4	
	29年産米		0.4	2.9	3.6	4.3	5.6	5.2	4.5	5.1	4.9	3.9	
	1年古米（28年産）	2.8	2.8	3.1	2.4	1.9	1.5	1.2	0.8	0.7	0.5	0.4	
京都	出荷＋販売段階	5.3	3.6	10.2	12.2	12.8	13.6	12.5	11.1	9.7	8.3	6.7	
	29年産米		0.1	8.0	11.2	11.8	12.8	12.0	10.8	9.5	8.1	6.6	
	1年古米（28年産）	5.2	3.6	2.2	1.0	1.0	0.8	0.5	0.4	0.3	0.3	0.1	
	出荷段階	4.0	2.8	8.8	9.9	10.3	11.0	10.5	9.3	8.1	6.7	5.4	
	29年産米		0.1	7.3	9.8	10.2	10.9	10.4	9.2	8.0	6.6	5.4	
	1年古米（28年産）	4.0	2.7	1.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
	販売段階	1.3	0.9	1.4	2.3	2.5	2.6	2.0	1.8	1.6	1.6	1.3	
	29年産米			0.7	1.4	1.6	1.9	1.6	1.5	1.4	1.5	1.2	
	1年古米（28年産）	1.3	0.9	0.7	0.9	0.9	0.7	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	
大阪	出荷＋販売段階	0.9	0.6	0.8	1.2	1.2	2.5	2.4	2.2	1.9	1.6	1.3	
	29年産米			0.4	0.9	0.9	2.3	2.2	2.1	1.8	1.5	1.2	
	1年古米（28年産）	0.9	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	
	出荷段階	0.7	0.5	0.6	0.9	1.0	2.1	1.9	1.8	1.5	1.2	1.0	
	29年産米			0.4	0.8	0.9	2.1	1.9	1.8	1.5	1.2	1.0	
	1年古米（28年産）	0.7	0.5	0.2	0.1	0.1							
	販売段階	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	
	29年産米					0.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	
	1年古米（28年産）	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	
兵庫	出荷＋販売段階	15.7	11.0	25.9	29.3	49.7	47.0	36.1	32.1	31.9	27.9	23.6	
	29年産米			18.8	26.9	47.8	45.5	34.9	31.1	31.1	27.3	23.1	
	1年古米（28年産）	15.4	10.6	6.9	2.2	1.7	1.2	1.0	0.8	0.5	0.4	0.2	
	出荷段階	13.2	8.9	23.4	24.8	44.8	42.7	31.1	27.6	27.6	24.0	20.5	
	29年産米			17.7	24.5	44.6	42.6	31.1	27.6	27.6	24.0	20.5	
	1年古米（28年産）	13.2	8.9	5.7	0.3	0.2	0.1	0.1					
	販売段階	2.5	2.0	2.6	4.4	4.9	4.3	5.0	4.5	4.2	3.9	3.1	
	29年産米			1.1	2.3	3.2	2.9	3.9	3.5	3.5	3.3	2.7	
	1年古米（28年産）	2.1	1.7	1.2	1.8	1.5	1.2	0.9	0.7	0.5	0.4	0.2	
奈良	出荷＋販売段階	2.2	1.5	1.6	4.6	8.6	7.8	7.1	6.3	5.6	4.7	3.8	
	29年産米			0.7	4.2	8.2	7.5	6.8	6.1	5.4	4.5	3.6	
	1年古米（28年産）	2.1	1.4	0.8	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	
	出荷段階	0.5	0.3	0.8	3.4	7.0	6.3	5.8	5.1	3.4	2.8	2.3	
	29年産米			0.7	3.4	7.0	6.3	5.8	5.1	3.4	2.8	2.3	
	1年古米（28年産）	0.5	0.3	0.1									
	販売段階	1.7	1.2	0.8	1.2	1.6	1.5	1.3	1.2	2.1	1.9	1.4	
	29年産米			0.1	0.7	1.2	1.2	1.1	1.0	1.9	1.7	1.3	
	1年古米（28年産）	1.6	1.1	0.7	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	

（和歌山から山口）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	0.8	0.5	0.9	1.7	1.7	2.0	1.7	1.6	1.4	1.3	1.1	
	29年産米			0.5	1.5	1.6	1.8	1.7	1.5	1.4	1.2	1.1	
	1年古米（28年産）	0.8	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
	出荷段階	0.6	0.4	0.5	1.4	1.3	1.1	1.0	0.9				
	29年産米			0.5	1.4	1.3	1.1	1.0	0.9				
	1年古米（28年産）	0.6	0.4										
	販売段階	0.3	0.1	0.4	0.4	0.4	0.9	0.8	0.7	1.4	1.3	1.1	
	29年産米				0.1	0.2	0.7	0.7	0.6	1.4	1.2	1.1	
	1年古米（28年産）	0.2	0.1	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
鳥取	出荷＋販売段階	7.2	4.6	9.5	21.0	21.9	29.5	29.0	27.6	24.5	21.0	16.7	
	29年産米			6.6	18.7	20.2	28.3	28.3	27.1	24.2	20.8	16.6	
	1年古米（28年産）	7.2	4.5	2.8	2.2	1.7	1.2	0.7	0.5	0.3	0.2	0.2	
	出荷段階	5.2	3.0	7.8	18.1	19.1	26.7	23.9	21.9	19.3	16.6	13.2	
	29年産米			6.0	17.1	18.3	26.1	23.7	21.8	19.2	16.6	13.2	
	1年古米（28年産）	5.2	3.0	1.8	1.1	0.8	0.5	0.2	0.1	0.1			
	販売段階	2.0	1.6	1.7	2.9	2.9	2.9	5.2	5.7	5.2	4.4	3.5	
	29年産米			0.6	1.7	1.9	2.2	4.6	5.3	4.9	4.2	3.3	
	1年古米（28年産）	1.9	1.5	1.0	1.2	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	
島根	出荷＋販売段階	8.3	6.3	28.0	33.6	33.4	30.1	27.6	24.8	21.8	18.4	15.1	
	29年産米		1.0	24.3	31.6	32.0	29.3	27.1	24.5	21.6	18.3	15.0	
	1年古米（28年産）	8.2	5.2	3.7	1.9	1.3	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	
	出荷段階	6.7	4.7	25.6	30.0	30.1	27.3	25.2	22.6	19.5	16.3	13.2	
	29年産米		0.8	23.0	29.7	29.8	27.1	25.1	22.6	19.5	16.3	13.2	
	1年古米（28年産）	6.7	3.8	2.5	0.3	0.3	0.2	0.1					
	販売段階	1.6	1.6	2.5	3.6	3.3	2.7	2.4	2.2	2.3	2.1	1.8	
	29年産米		0.1	1.3	2.0	2.2	2.2	2.0	1.9	2.1	2.0	1.8	
	1年古米（28年産）	1.5	1.4	1.2	1.6	1.0	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	
岡山	出荷＋販売段階	14.9	10.2	15.9	23.2	40.2	53.2	43.2	40.8	38.3	34.8	30.2	
	29年産米			8.9	19.4	37.8	51.9	42.4	40.3	38.0	34.6	30.1	
	1年古米（28年産）	14.8	10.1	6.9	3.7	2.3	1.3	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	
	出荷段階	11.4	7.5	11.3	17.3	32.7	45.2	36.1	34.3	29.7	26.9	23.2	
	29年産米			7.5	16.6	32.3	45.1	36.0	34.2	29.7	26.8	23.1	
	1年古米（28年産）	11.4	7.4	3.9	0.7	0.4	0.1						
	販売段階	3.5	2.7	4.5	5.8	7.5	8.0	7.1	6.5	8.5	7.9	7.0	
	29年産米			1.5	2.8	5.5	6.8	6.4	6.0	8.3	7.8	6.9	
	1年古米（28年産）	3.4	2.6	3.0	3.0	1.9	1.2	0.7	0.5	0.2	0.2	0.1	
広島	出荷＋販売段階	10.4	6.9	23.2	38.6	40.3	36.8	32.6	29.5	25.7	22.2	18.1	
	29年産米		0.3	19.5	36.5	38.8	35.9	31.9	29.0	25.2	21.9	17.8	
	1年古米（28年産）	10.3	6.4	3.5	2.0	1.4	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	
	出荷段階	7.5	4.8	19.6	33.4	35.0	31.7	28.1	25.2	19.0	16.8	13.9	
	29年産米		0.2	17.8	33.0	34.8	31.7	28.1	25.2	19.0	16.8	13.9	
	1年古米（28年産）	7.5	4.6	1.8	0.3	0.2							
	販売段階	3.0	2.1	3.7	5.2	5.3	5.0	4.5	4.3	6.6	5.4	4.2	
	29年産米			1.8	3.5	4.0	4.1	3.8	3.8	6.2	5.0	4.0	
	1年古米（28年産）	2.8	1.9	1.7	1.6	1.2	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	
山口	出荷＋販売段階	11.5	8.8	20.0	30.9	34.2	33.6	30.9	27.9	24.7	21.7	18.4	
	29年産米		0.5	14.1	26.8	30.8	30.9	28.8	26.3	23.7	20.9	17.8	
	1年古米（28年産）	11.1	8.0	5.8	4.0	3.3	2.7	2.1	1.5	1.0	0.7	0.6	
	出荷段階	10.0	7.4	18.6	26.0	29.8	29.3	27.2	24.8	20.0	18.6	16.3	
	29年産米		0.4	13.6	26.0	29.8	29.2	27.2	24.8	19.9	18.6	16.3	
	1年古米（28年産）	10.0	7.0	4.9									
	販売段階	1.5	1.4	1.5	4.8	4.4	4.4	3.8	3.0	4.8	3.1	2.1	
	29年産米		0.1	0.4	0.8	1.1	1.7	1.7	1.5	3.7	2.3	1.6	
	1年古米（28年産）	1.1	1.0	0.8	4.0	3.2	2.7	2.0	1.5	1.0	0.7	0.5	

（徳島から佐賀）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	2.3	10.8	14.2	13.7	12.5	11.5	10.0	9.0	7.0	6.0	5.0	
	29年産米		9.4	13.1	12.8	11.7	10.9	9.5	8.5	6.7	5.7	4.7	
	1年古米（28年産）	2.1	1.2	0.9	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	
	出荷段階	0.7	7.9	10.6	9.8	8.6	8.0	7.0	6.0	3.1	2.7	2.1	
	29年産米		7.6	10.3	9.8	8.6	8.0	7.0	6.0	3.1	2.7	2.1	
	1年古米（28年産）	0.7	0.3	0.3									
	販売段階	1.6	2.9	3.6	3.9	3.9	3.5	3.1	2.9	3.9	3.3	2.9	
	29年産米		1.8	2.8	3.0	3.2	2.9	2.5	2.5	3.5	3.0	2.6	
	1年古米（28年産）	1.4	0.9	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	
香川	出荷＋販売段階	7.5	6.0	6.6	13.0	19.4	18.7	17.0	15.6	14.2	12.5	10.2	
	29年産米		0.7	3.2	11.4	18.5	18.0	16.3	15.1	13.9	12.3	10.0	
	1年古米（28年産）	7.3	5.2	3.3	1.5	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.2	0.1	
	出荷段階	6.4	5.1	5.4	11.6	17.4	17.0	15.6	14.4	13.0	11.6	9.4	
	29年産米		0.6	3.1	11.0	17.4	17.0	15.6	14.4	13.0	11.6	9.4	
	1年古米（28年産）	6.4	4.5	2.3	0.6								
	販売段階	1.1	0.9	1.2	1.3	2.0	1.8	1.4	1.2	1.2	0.9	0.7	
	29年産米		0.1	0.2	0.4	1.1	1.0	0.8	0.7	0.9	0.7	0.6	
	1年古米（28年産）	0.9	0.7	1.0	0.9	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.2	0.1	
愛媛	出荷＋販売段階	4.2	5.3	7.9	12.5	15.1	13.5	12.2	10.8	9.3	7.7	6.0	
	29年産米		2.4	5.8	10.9	13.7	12.3	11.2	10.0	8.6	7.1	5.6	
	1年古米（28年産）	3.9	2.8	2.0	1.5	1.3	1.1	0.9	0.8	0.6	0.5	0.4	
	出荷段階	3.8	5.0	7.5	12.0	14.6	12.9	11.7	10.4	8.8	7.2	5.5	
	29年産米		2.3	5.6	10.5	13.3	11.9	10.8	9.6	8.1	6.7	5.2	
	1年古米（28年産）	3.5	2.5	1.7	1.3	1.2	0.9	0.8	0.7	0.6	0.4	0.4	
	販売段階	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
	29年産米		0.1	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
	1年古米（28年産）	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		0.1	
高知	出荷＋販売段階	3.7	11.7	10.7	12.5	11.9	10.7	9.8	8.8	7.6	6.4	5.3	
	29年産米	0.4	9.2	8.7	10.7	10.4	9.4	8.6	7.8	6.9	5.9	4.9	
	1年古米（28年産）	3.1	2.4	1.9	1.6	1.5	1.2	1.1	0.9	0.7	0.5	0.4	
	出荷段階	1.1	6.6	5.9	6.8	6.3	5.9	5.6	5.2	4.7	4.0	3.3	
	29年産米	0.1	5.8	5.2	6.2	5.8	5.4	5.1	4.8	4.4	3.8	3.1	
	1年古米（28年産）	0.9	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	
	販売段階	2.6	5.1	4.9	5.8	5.6	4.8	4.2	3.6	2.9	2.4	2.0	
	29年産米	0.3	3.3	3.5	4.5	4.6	3.9	3.5	3.0	2.5	2.1	1.8	
	1年古米（28年産）	2.2	1.6	1.3	1.1	1.0	0.8	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	
福岡	出荷＋販売段階	22.5	16.7	25.6	43.1	61.8	70.6	64.6	56.3	47.8	39.9	31.6	
	29年産米		0.7	15.0	34.2	55.0	66.0	61.2	54.2	46.6	39.1	31.0	
	1年古米（28年産）	22.1	15.7	10.4	8.7	6.6	4.6	3.4	2.0	1.1	0.8	0.6	
	出荷段階	18.9	12.9	17.8	30.6	50.2	60.8	56.5	49.4	42.0	34.9	27.3	
	29年産米		0.4	9.6	26.5	47.4	58.9	55.1	48.8	41.8	34.7	27.2	
	1年古米（28年産）	18.8	12.4	8.1	4.0	2.8	1.8	1.3	0.6	0.2	0.2	0.1	
	販売段階	3.6	3.8	7.8	12.5	11.6	9.9	8.2	6.8	5.8	5.0	4.3	
	29年産米		0.3	5.4	7.7	7.7	7.1	6.1	5.4	4.9	4.4	3.9	
	1年古米（28年産）	3.3	3.3	2.3	4.7	3.8	2.8	2.1	1.4	0.9	0.6	0.5	
佐賀	出荷＋販売段階	10.4	8.2	9.5	25.2	31.3	33.1	32.7	31.8	28.2	24.6	20.9	
	29年産米		1.2	5.2	23.9	29.8	32.1	31.9	31.1	27.7	24.2	20.7	
	1年古米（28年産）	10.2	6.9	4.2	1.2	1.4	0.9	0.8	0.7	0.4	0.3	0.3	
	出荷段階	9.1	7.0	8.5	23.0	28.0	30.0	29.7	28.9	25.9	22.4	18.8	
	29年産米		1.1	5.0	22.9	27.9	30.0	29.6	28.9	25.9	22.4	18.8	
	1年古米（28年産）	9.1	6.0	3.5	0.1	0.1							
	販売段階	1.3	1.2	1.1	2.2	3.3	3.1	3.1	2.9	2.3	2.2	2.1	
	29年産米		0.1	0.2	1.0	2.0	2.1	2.2	2.2	1.9	1.9	1.9	
	1年古米（28年産）	1.1	0.9	0.7	1.1	1.3	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3	

（長崎から沖縄）

（単位：千玄米トン）

		29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	3.2	3.0	2.9	6.4	9.0	9.0	8.3	7.7	7.2	6.2	4.9	
	29年産米		0.8	1.6	5.1	8.1	8.5	8.0	7.6	7.1	6.1	4.9	
	1年古米（28年産）	3.2	2.2	1.3	1.3	1.0	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1		
	出荷段階	2.8	2.7	2.5	5.3	8.0	8.2	7.6	7.2	6.8	5.8	4.5	
	29年産米		0.8	1.4	4.8	7.5	8.0	7.5	7.1	6.7	5.8	4.5	
	1年古米（28年産）	2.8	1.9	1.1	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1				
	販売段階	0.3	0.3	0.4	1.1	1.1	0.8	0.7	0.6	0.4	0.4	0.4	
	29年産米			0.2	0.3	0.6	0.5	0.5	0.5	0.3	0.3	0.4	
	1年古米（28年産）	0.3	0.3	0.2	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1			
熊本	出荷＋販売段階	15.3	12.7	11.7	29.8	39.6	40.9	41.3	40.7	35.6	30.8	25.2	
	29年産米		2.6	5.4	27.0	37.6	39.3	39.8	39.4	34.5	30.0	24.5	
	1年古米（28年産）	15.1	9.8	6.2	2.7	2.0	1.5	1.3	1.1	0.9	0.7	0.5	
	出荷段階	11.5	8.6	7.3	21.0	29.3	30.0	31.3	31.3	26.9	22.8	18.4	
	29年産米		1.7	3.4	19.8	28.7	29.8	31.2	31.2	26.9	22.8	18.4	
	1年古米（28年産）	11.5	6.9	3.9	1.2	0.7	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1		
	販売段階	3.9	4.0	4.4	8.8	10.3	11.0	9.9	9.4	8.7	8.0	6.8	
	29年産米		0.9	2.0	7.2	8.9	9.5	8.6	8.2	7.7	7.2	6.1	
	1年古米（28年産）	3.6	2.9	2.2	1.5	1.3	1.3	1.1	1.0	0.8	0.6	0.5	
大分	出荷＋販売段階	6.5	5.0	4.6	9.6	16.3	19.5	18.0	16.6	14.5	12.7	10.9	
	29年産米		0.5	1.9	8.1	15.3	18.7	17.4	16.1	14.1	12.3	10.7	
	1年古米（28年産）	6.3	4.4	2.6	1.4	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	
	出荷段階	4.8	3.6	2.9	6.2	11.7	14.1	13.3	12.0	10.4	9.0	7.8	
	29年産米		0.3	1.1	5.5	11.3	13.7	13.0	11.8	10.2	8.8	7.6	
	1年古米（28年産）	4.8	3.3	1.8	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
	販売段階	1.7	1.4	1.6	3.4	4.6	5.4	4.7	4.6	4.1	3.7	3.2	
	29年産米		0.2	0.8	2.6	4.0	5.0	4.4	4.3	3.9	3.5	3.1	
	1年古米（28年産）	1.6	1.1	0.8	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	
宮崎	出荷＋販売段階	8.7	8.0	4.1	9.6	11.7	12.6	11.5	10.7	9.0	6.7	4.8	
	29年産米	5.2	5.6	2.7	8.7	11.0	11.7	10.7	10.1	8.6	6.4	4.6	
	1年古米（28年産）	3.4	2.3	1.3	0.9	0.7	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3	0.1	
	出荷段階	6.8	4.3	1.0	6.4	8.8	9.8	8.9	8.4	7.2	4.8	3.3	
	29年産米	4.5	2.9	0.3	6.1	8.5	9.5	8.7	8.2	7.1	4.8	3.3	
	1年古米（28年産）	2.3	1.5	0.6	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
	販売段階	1.9	3.7	3.1	3.3	2.9	2.8	2.6	2.3	1.8	1.9	1.5	
	29年産米	0.8	2.8	2.4	2.6	2.4	2.2	2.0	1.9	1.5	1.7	1.4	
	1年古米（28年産）	1.1	0.9	0.7	0.6	0.5	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	
鹿児島	出荷＋販売段階	7.7	9.9	7.7	14.1	21.1	17.7	15.9	16.0	14.3	11.2	9.2	
	29年産米	0.5	4.3	3.7	11.2	18.7	15.7	14.2	14.5	12.9	9.9	8.2	
	1年古米（28年産）	6.8	5.3	3.8	2.9	2.4	2.0	1.7	1.5	1.4	1.2	1.1	
	出荷段階	5.4	5.3	3.6	9.7	15.7	12.5	11.5	12.5	11.4	8.8	7.3	
	29年産米	0.1	1.0	0.5	7.3	13.7	10.9	10.0	11.1	10.1	7.7	6.3	
	1年古米（28年産）	5.0	4.1	3.0	2.4	2.0	1.6	1.5	1.4	1.3	1.1	1.0	
	販売段階	2.2	4.6	4.1	4.4	5.4	5.1	4.4	3.5	3.0	2.3	1.9	
	29年産米	0.4	3.3	3.2	3.9	5.1	4.8	4.2	3.4	2.8	2.2	1.9	
	1年古米（28年産）	1.7	1.2	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	
沖縄	出荷＋販売段階	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1						
	29年産米	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1						
	1年古米（28年産）												
	出荷段階	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1						
	29年産米	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1						
	1年古米（28年産）												
	販売段階	0.3	0.1	0.1									
	29年産米	0.3	0.1	0.1									
	1年古米（28年産）												

Ⅳ　米の価格情報

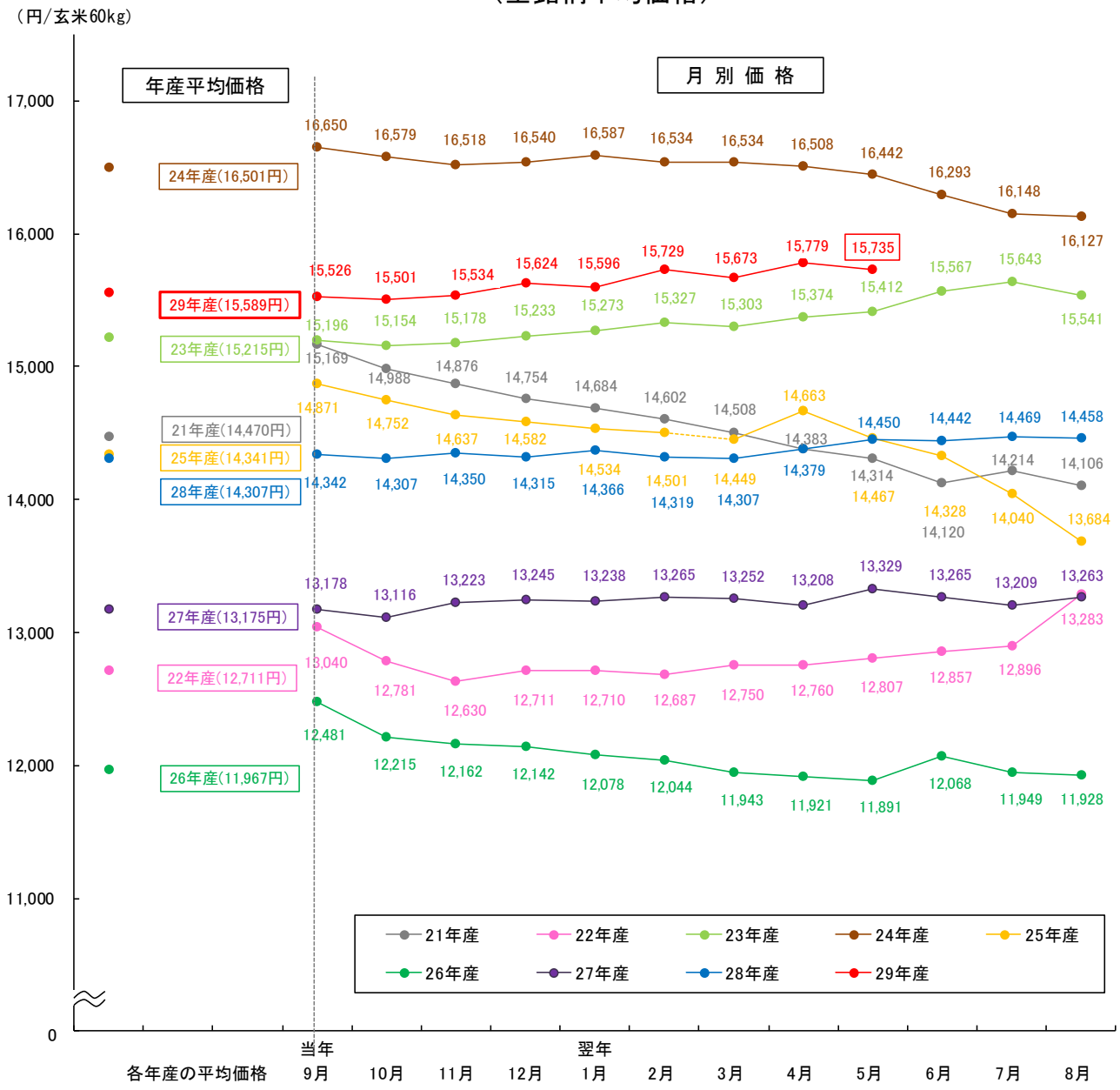
1　相対取引価格・数量

（1）　相対取引価格（年産別）

- 平成29年産米の平成30年5月の全銘柄平均価格は、対前年同月比＋1,285円/60kgの15,735円/60kg 。

※　産地銘柄ごとの価格は、25頁以降を参照。

相対取引価格の推移（税込）
（全銘柄平均価格）



資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：1　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
2　価格には、運賃、包装代、消費税（平成26年3月までは5%、同年4月以降は8%）が含まれている。
3　グラフの左側は各年産の平均価格（注４）、それ以降は月ごとの価格の推移。
4　平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月（29年産は平成30年5月）までの通年平均価格。（29年産は速報値ベース）

（2）　価格帯別分析結果（平成30年5月）

- 平成28年産米と平成29年産米の価格帯別平均価格を比較したところ、平成28年産の価格が60kg当たり15,000円以上の銘柄は＋631円、13,000円未満の銘柄は＋1,550円。
- 産地銘柄ごとでは、「茨城県産あきたこまち」が最も上昇しており、次いで、「茨城県産ゆめひたち」、「秋田県産ひとめぼれ」という状況。

価格帯別相対取引価格

単位：円/玄米60kg（税込）

	平成28年産の相対取引価格			
	15,000円以上の銘柄の平均	15,000円～14,000円の銘柄の平均	14,000円～13,000円の銘柄の平均	13,000円未満の銘柄の平均
平成28年産(出回り～29年10月)　①	16,357	14,340	13,649	12,876
平成29年産(出回り～30年5月)（28年産価格帯ベース）　②	16,988	15,608	15,078	14,426
価格差　②-①	＋ 631	＋ 1,268	＋ 1,429	＋ 1,550

平成28年産と平成29年産の価格差（相対取引価格上昇幅上位10銘柄）

単位：円/玄米60kg（税込）

			平成28年産（出回り～平成29年10月）①	平成29年産（出回り～平成30年5月）②	価格差 ②-①
茨城	あきたこまち		13,247	15,473	+ 2,226
茨城	ゆめひたち		13,025	15,094	+ 2,069
秋田	ひとめぼれ		13,685	15,705	+ 2,020
秋田	あきたこまち		14,175	15,987	+ 1,812
奈良	ヒノヒカリ		12,953	14,765	+ 1,812
岡山	アケボノ		13,362	15,064	+ 1,702
千葉	ふさこがね		12,835	14,528	+ 1,693
群馬	ゆめまつり		13,606	15,298	+ 1,692
奈良	コシヒカリ		13,155	14,829	+ 1,674
北海道	ななつぼし		14,244	15,901	+ 1,657

（３） 相対取引価格・数量（平成29年産米、産地品種銘柄別、平成30年5月分）

相対取引価格・数量①（北海道から栃木まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	価格 29年産米（30年5月）①	数量 29年産米（30年5月）②	参考 価格 29年産米（30年4月）③	参考 価格 対前月比 ①/③	参考 価格 28年産米（29年5月）④	参考 価格 対前年比 ①/④	参考 数量 29年産米（30年4月）⑤	参考 数量 対前月比 ②/⑤	参考 数量 28年産米（29年5月）⑥	参考 数量 対前年比 ②/⑥	年産平均価格 29年産米（出回り～30年5月）⑦	年産平均価格 28年産米（出回り～29年10月）⑧	年産平均価格 対前年比 ⑦/⑧
北海道	ななつぼし	**16,012**	**5,621**	16,599	96%	14,697	109%	7,898	71%	3,065	183%	15,901	14,244	112%
北海道	ゆめぴりか	**16,752**	**3,548**	17,149	98%	17,019	98%	6,129	58%	1,198	296%	17,398	16,479	106%
北海道	きらら397	**15,998**	**1,361**	16,168	99%	13,800	116%	676	201%	2,340	58%	15,729	14,146	111%
青森	まっしぐら	**15,051**	**2,886**	15,082	100%	13,300	113%	3,358	86%	1,905	151%	14,869	13,216	113%
青森	つがるロマン	**15,581**	**1,744**	15,766	99%	14,061	111%	769	227%	786	222%	15,072	13,434	112%
岩手	ひとめぼれ	**15,318**	**10,525**	15,308	100%	13,998	109%	2,184	482%	2,340	450%	15,167	13,840	110%
岩手	あきたこまち	**15,020**	**2,794**	15,384	98%	13,775	109%	1,228	228%	505	553%	15,049	13,476	112%
岩手	いわてっこ	**14,760**	**102**	-	-	13,234	112%	-	-	342	30%	14,674	13,242	111%
宮城	ひとめぼれ	**16,268**	**3,540**	15,820	103%	14,129	115%	8,205	43%	1,113	318%	15,523	13,950	111%
宮城	つや姫	**15,647**	**2,197**	16,147	97%	14,842	105%	264	832%	112	1962%	15,821	14,376	110%
宮城	ササニシキ	**15,891**	**559**	-	-	-	-	-	-	-	-	15,737	14,115	111%
秋田	あきたこまち	**16,080**	**6,315**	16,205	99%	14,124	114%	15,600	40%	11,111	57%	15,987	14,175	113%
秋田	めんこいな	**15,605**	**150**	15,355	102%	13,563	115%	266	56%	179	84%	15,022	13,433	112%
秋田	ひとめぼれ	**15,681**	**279**	15,791	99%	13,698	114%	2,012	14%	751	37%	15,705	13,685	115%
山形	はえぬき	**15,326**	**6,062**	15,193	101%	13,768	111%	12,873	47%	7,387	82%	15,375	13,841	111%
山形	つや姫	**18,526**	**1,696**	17,733	104%	17,899	104%	2,844	60%	2,434	70%	18,164	17,848	102%
山形	ひとめぼれ	**15,463**	**498**	16,464	94%	14,290	108%	3,226	15%	1,199	42%	15,923	14,511	110%
福島	コシヒカリ(中通り)	**15,463**	**1,375**	15,719	98%	13,904	111%	5,787	24%	2,158	64%	15,392	13,876	111%
福島	コシヒカリ(会津)	**15,214**	**884**	15,241	100%	14,378	106%	3,107	28%	1,711	52%	15,320	14,212	108%
福島	コシヒカリ(浜通り)	**15,393**	**1,115**	15,153	102%	13,545	114%	3,343	33%	856	130%	15,029	13,392	112%
福島	ひとめぼれ	**15,188**	**1,735**	15,106	101%	13,521	112%	3,857	45%	1,662	104%	14,923	13,401	111%
福島	天のつぶ	**14,919**	**681**	14,134	106%	13,238	113%	2,438	28%	362	188%	14,655	13,360	110%
茨城	コシヒカリ	**15,667**	**2,644**	15,399	102%	14,078	111%	4,000	66%	3,218	82%	15,218	13,784	110%
茨城	あきたこまち	**15,767**	**180**	-	-	14,101	112%	-	-	158	114%	15,473	13,247	117%
茨城	ゆめひたち	**－**	**－**	-	-	12,824	-	-	-	117	-	15,094	13,025	116%
栃木	コシヒカリ	**15,419**	**5,889**	15,289	101%	14,074	110%	10,167	58%	3,568	165%	15,450	13,832	112%
栃木	あさひの夢	**14,838**	**486**	15,128	98%	13,351	111%	1,095	44%	149	326%	15,007	13,586	110%
栃木	なすひかり	**15,355**	**554**	15,124	102%	14,001	110%	1,187	47%	103	538%	14,942	13,882	108%

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

２　産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む１等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
　ただし、全農が締結する「福島、茨城、千葉、京都、兵庫、鳥取、岡山、広島、愛媛、高知」の契約では、27年産から契約方法を見直し、これまでの運賃（東京、大阪着基準）を含めた契約方法から、産地在姿での契約方法に変更したため、当該産地の相対取引価格には全農契約分の運賃が含まれていない。

３　価格に含む消費税は、平成26年4月分から8%で算定している。

４　加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

５　相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

６　報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定。

７　全銘柄平均価格（次々頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

８　「－」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

９　全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

相対取引価格・数量②（群馬から兵庫まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	価格 29年産米（30年5月）①	数量 29年産米（30年5月）②	参考 価格 29年産米（30年4月）③	対前月比 ①/③	28年産米（29年5月）④	対前年比 ①/④	数量 29年産米（30年4月）⑤	対前月比 ②/⑤	28年産米（29年5月）⑥	対前年比 ②/⑥	年産平均価格 29年産米（出回り～30年5月）⑦	28年産米（出回り～29年10月）⑧	対前年比 ⑦/⑧
群馬	あさひの夢	**15,226**	**552**	15,285	100%	13,553	112%	935	59%	575	96%	15,351	13,796	111%
群馬	ゆめまつり	**15,211**	**660**	15,193	100%	13,446	113%	824	80%	433	152%	15,298	13,606	112%
埼玉	彩のかがやき	**15,230**	**437**	15,129	101%	13,502	113%	627	70%	276	158%	14,865	13,375	111%
埼玉	コシヒカリ	**15,336**	**197**	15,337	100%	13,932	110%	101	195%	198	99%	15,001	13,843	108%
埼玉	彩のきずな	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,887	13,301	112%
千葉	コシヒカリ	**15,177**	**1,126**	15,414	98%	13,751	110%	1,783	63%	1,125	100%	15,008	13,719	109%
千葉	ふさこがね	**15,021**	**429**	14,834	101%	12,746	118%	395	109%	281	153%	14,528	12,835	113%
千葉	ふさおとめ	**14,562**	**1,133**	14,545	100%	13,115	111%	948	120%	476	238%	14,637	12,993	113%
山梨	コシヒカリ	**17,284**	**409**	17,425	99%	16,952	102%	435	94%	437	94%	17,617	16,969	104%
山梨	あさひの夢	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,192	13,697	-
長野	コシヒカリ	**16,135**	**408**	15,962	101%	14,333	113%	302	135%	1,281	32%	15,566	14,538	107%
長野	あきたこまち	**15,185**	**105**	-	-	13,623	111%	-	-	284	37%	14,750	13,596	108%
静岡	コシヒカリ	**15,820**	**278**	15,742	100%	14,778	107%	336	83%	591	47%	15,499	14,856	104%
静岡	きぬむすめ	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,245	13,335	107%
静岡	あいちのかおり	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,525	13,396	108%
新潟	コシヒカリ（一般）	**16,801**	**4,395**	17,030	99%	16,029	105%	8,448	52%	7,886	56%	16,922	16,175	105%
新潟	コシヒカリ（魚沼）	**20,987**	**890**	20,956	100%	20,790	101%	1,392	64%	877	101%	20,710	20,434	101%
新潟	コシヒカリ（岩船）	**－**	**－**	-	-	17,037	-	-	-	235	-	17,348	16,834	103%
新潟	コシヒカリ（佐渡）	**－**	**－**	17,665	-	16,992	-	291	-	594	-	17,379	16,968	102%
新潟	こしいぶき	**15,291**	**548**	15,252	100%	13,735	111%	742	74%	2,273	24%	14,960	13,671	109%
富山	コシヒカリ	**15,817**	**5,665**	15,890	100%	15,240	104%	1,811	313%	3,379	168%	15,872	15,098	105%
富山	てんたかく	**14,418**	**617**	14,609	99%	13,620	106%	119	518%	706	87%	14,537	13,860	105%
石川	コシヒカリ	**15,624**	**1,031**	15,507	101%	-	-	1,448	71%	-	-	15,610	14,815	105%
石川	ゆめみづほ	**14,528**	**370**	14,526	100%	-	-	998	37%	-	-	14,463	13,233	109%
福井	コシヒカリ	**16,123**	**1,192**	15,989	101%	15,054	107%	567	210%	385	310%	15,942	14,930	107%
福井	ハナエチゼン	**－**	**－**	-	-	12,959	-	-	-	123	-	14,722	13,521	109%
岐阜	ハツシモ	**15,310**	**664**	15,880	96%	14,486	106%	362	183%	145	458%	15,018	13,963	108%
岐阜	コシヒカリ	**15,836**	**274**	15,618	101%	-	-	120	228%	-	-	15,557	15,160	103%
岐阜	あきたこまち	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,278	13,221	108%
愛知	あいちのかおり	**14,756**	**1,269**	14,725	100%	13,618	108%	1,092	116%	700	181%	14,291	13,530	106%
愛知	コシヒカリ	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,937	13,826	108%
愛知	大地の風	**－**	**－**	-	-	-	-	-	-	-	-	14,300	13,531	106%
三重	コシヒカリ（一般）	**15,060**	**461**	15,078	100%	14,432	104%	1,351	34%	144	320%	14,939	14,369	104%
三重	コシヒカリ（伊賀）	**15,503**	**442**	15,523	100%	14,962	104%	811	55%	207	214%	15,374	14,781	104%
三重	キヌヒカリ	**－**	**－**	14,299	-	-	-	389	-	-	-	14,243	13,356	107%
滋賀	コシヒカリ	**15,228**	**257**	15,161	100%	14,719	103%	2,996	9%	130	198%	15,085	14,346	105%
滋賀	キヌヒカリ	**－**	**－**	14,040	-	13,352	-	1,252	-	104	-	14,295	13,270	108%
滋賀	日本晴	**－**	**－**	14,134	-	-	-	308	-	-	-	14,186	12,902	110%
京都	コシヒカリ	**－**	**－**	15,404	-	-	-	1,062	-	-	-	15,567	15,193	102%
京都	キヌヒカリ	**14,783**	**128**	15,017	98%	-	-	272	47%	-	-	14,678	13,706	107%
兵庫	コシヒカリ	**15,814**	**119**	15,971	99%	15,362	103%	191	62%	270	44%	15,723	15,102	104%
兵庫	ヒノヒカリ	**14,801**	**160**	14,646	101%	14,161	105%	230	70%	418	38%	14,325	13,229	108%
兵庫	キヌヒカリ	**－**	**－**	-	-	14,014	-	-	-	299	-	14,356	13,190	109%

注：本表の注意点は、前頁の脚注を参照。

相対取引価格・数量③（奈良から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	価格 29年産米（30年5月）①	数量 29年産米（30年5月）②	参考 価格 29年産米（30年4月）③	対前月比 ①/③	28年産米（29年5月）④	対前年比 ①/④	数量 29年産米（30年4月）⑤	対前月比 ②/⑤	28年産米（29年5月）⑥	対前年比 ②/⑥	年産平均価格 29年産米（出回り～30年5月）⑦	28年産米（出回り～29年10月）⑧	対前年比 ⑦/⑧
奈良	ヒノヒカリ	15,096	295	14,789	102%	13,283	114%	535	55%	225	131%	14,765	12,953	114%
奈良	コシヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	14,829	13,155	113%
鳥取	コシヒカリ	14,860	325	-	-	-	-	-	-	-	-	15,049	14,014	107%
鳥取	きぬむすめ	14,320	318	-	-	-	-	-	-	-	-	14,273	13,183	108%
鳥取	ひとめぼれ	14,206	188	-	-	-	-	-	-	-	-	14,119	13,065	108%
島根	コシヒカリ	15,350	882	16,072	96%	15,346	100%	717	123%	790	112%	15,281	14,792	103%
島根	きぬむすめ	14,698	581	14,347	102%	13,523	109%	211	275%	233	249%	14,357	13,426	107%
島根	つや姫	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	15,163	14,531	104%
岡山	アケボノ	15,045	469	14,955	101%	-	-	360	130%	-	-	15,064	13,362	113%
岡山	あきたこまち	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	15,356	13,842	111%
岡山	ヒノヒカリ	15,342	243	15,509	99%	-	-	173	140%	-	-	15,393	13,804	112%
広島	コシヒカリ	14,867	568	14,945	99%	14,042	106%	1,155	49%	663	86%	15,007	14,153	106%
広島	あきろまん	－	－	13,726	-	-	-	418	-	-	-	13,814	13,155	105%
広島	ヒノヒカリ	－	－	-	-	12,755	-	-	-	367	-	13,410	12,840	104%
山口	コシヒカリ	15,095	1,231	15,083	100%	14,478	104%	2,476	50%	2,012	61%	14,991	14,446	104%
山口	ひとめぼれ	14,321	314	14,291	100%	13,356	107%	1,906	16%	1,960	16%	14,134	13,291	106%
山口	ヒノヒカリ	14,424	283	14,209	102%	13,375	108%	2,025	14%	1,352	21%	14,157	13,355	106%
徳島	コシヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	14,940	14,032	106%
徳島	キヌヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	14,221	13,275	107%
香川	ヒノヒカリ	14,340	1,021	14,338	100%	13,208	109%	959	106%	978	104%	14,257	13,184	108%
香川	コシヒカリ	14,933	724	14,968	100%	13,730	109%	610	119%	990	73%	14,785	13,879	107%
愛媛	コシヒカリ	14,221	301	14,212	100%	13,149	108%	355	85%	328	92%	14,328	13,307	108%
愛媛	ヒノヒカリ	13,661	128	13,661	100%	12,338	111%	126	102%	150	85%	13,728	12,440	110%
愛媛	あきたこまち	13,678	144	13,628	100%	12,352	111%	108	133%	114	126%	13,721	12,493	110%
高知	コシヒカリ	15,114	468	15,114	100%	14,250	106%	540	87%	432	108%	15,281	14,481	106%
高知	ヒノヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	14,358	13,602	106%
福岡	夢つくし	16,251	787	16,314	100%	15,694	104%	2,115	37%	2,100	37%	16,216	15,761	103%
福岡	ヒノヒカリ	15,196	1,104	15,218	100%	14,313	106%	1,261	88%	954	116%	15,119	14,196	107%
福岡	元気つくし	16,067	1,779	15,902	101%	15,643	103%	2,948	60%	2,506	71%	15,968	15,612	102%
佐賀	さがびより	15,084	800	15,104	100%	14,168	106%	803	100%	898	89%	14,974	14,147	106%
佐賀	夢しずく	14,269	664	14,270	100%	13,327	107%	724	92%	640	104%	14,196	13,329	107%
佐賀	ヒノヒカリ	13,988	476	13,941	100%	13,008	108%	445	107%	207	230%	13,914	13,042	107%
長崎	ヒノヒカリ	－	－	-	-	14,584	-	-	-	120	-	15,296	14,395	106%
長崎	にこまる	－	－	-	-	14,808	-	-	-	214	-	15,603	14,713	106%
長崎	コシヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	16,079	15,191	106%
熊本	ヒノヒカリ	14,935	587	14,893	100%	14,294	104%	829	71%	478	123%	14,859	14,278	104%
熊本	森のくまさん	－	－	-	-	14,591	-	-	-	508	-	15,038	14,518	104%
熊本	コシヒカリ	－	－	-	-	15,982	-	-	-	453	-	15,534	15,767	99%
大分	ヒノヒカリ	－	－	15,007	-	13,991	-	103	-	117	-	15,129	14,169	107%
大分	ひとめぼれ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	14,951	14,446	103%
宮崎	コシヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	15,157	14,721	103%
宮崎	ヒノヒカリ	15,706	278	15,658	100%	14,572	108%	331	84%	140	199%	15,558	14,388	108%
鹿児島	ヒノヒカリ	15,647	273	16,031	98%	15,152	103%	319	86%	262	104%	15,477	15,210	102%
鹿児島	あきほなみ	17,230	180	17,233	100%	16,405	105%	128	141%	132	136%	16,343	15,525	105%
鹿児島	コシヒカリ	－	－	-	-	-	-	-	-	-	-	15,542	15,222	102%
全銘柄平均価格、合計数量		15,735	106,315	15,779	100%	14,450	109%	158,997	67%	96,795	110%	15,589	14,307	109%

注：本表の注意点は、前々頁の脚注を参照。

２　スポット価格の状況

〔○　スポット取引は、相当期間にわたり安定的に行う相対取引等と性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。〕

スポット価格　〔日本コメ市場株式会社〕

税抜価格

【平成29年産】

（関東到着基準、１等、包装代込、税抜、円/60kg）

産地、銘柄		平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月	平成30年4月	平成30年5月	平成30年6月
北海道ななつぼし	日本コメ市場（取引会）											
北海道きらら３９７	日本コメ市場（随時）						15,600					
青森まっしぐら	日本コメ市場（取引会）											
青森つがるロマン	日本コメ市場（随時）										14,175	
岩手ひとめぼれ	日本コメ市場（取引会）											
宮城ひとめぼれ	日本コメ市場（随時）								15,608			
	日本コメ市場（取引会）											
秋田あきたこまち	日本コメ市場（随時）		15,193	15,508	15,756	15,700	15,846				14,916	14,315
	日本コメ市場（取引会）		15,297				16,052		15,696	15,042		
福島中通コシヒカリ	日本コメ市場（随時）		14,600		15,003		15,391		15,632			
	日本コメ市場（取引会）				15,003				15,521	15,176		
福島中通ひとめぼれ	日本コメ市場（取引会）						15,033		15,078			
茨城コシヒカリ	日本コメ市場（随時）			14,903			15,474	15,584	15,820	15,550		
	日本コメ市場（取引会）						15,453		15,771			
茨城あきたこまち	日本コメ市場（取引会）		14,600							14,474		
栃木コシヒカリ	日本コメ市場（随時）					15,100		15,875	15,805	15,300	14,975	
	日本コメ市場（取引会）											
栃木あさひの夢	日本コメ市場（取引会）				14,510							
千葉コシヒカリ	日本コメ市場（取引会）	14,550	14,680		15,000					15,095		
千葉あきたこまち	日本コメ市場（取引会）	14,387										
千葉ふさこがね	日本コメ市場（取引会）		14,225		14,600		14,880					
千葉ふさおとめ	日本コメ市場（取引会）	14,003										
新潟コシヒカリ（一般）	日本コメ市場（随時）		15,613				16,539	16,785	16,920	17,064	17,154	17,661
	日本コメ市場（取引会）		15,500		16,271		16,524		17,050	17,232		
富山コシヒカリ	日本コメ市場（取引会）											

【平成28年産】

（関東到着基準、１等、包装代込、税抜、円/60kg）

産地、銘柄		平成28年8月	9月	10月	11月	12月	平成29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道ななつぼし	日本コメ市場（取引会）									15,193				
北海道きらら３９７	日本コメ市場（随時）								14,106					
青森まっしぐら	日本コメ市場（取引会）		12,925											
青森つがるロマン	日本コメ市場（随時）				13,093	13,175		13,451						
岩手ひとめぼれ	日本コメ市場（取引会）					13,500	13,557		13,500					
宮城ひとめぼれ	日本コメ市場（随時）							13,550					14,367	
	日本コメ市場（取引会）												14,700	
秋田あきたこまち	日本コメ市場（随時）		13,507	13,691	13,635	13,646	13,893	14,544	14,466	14,419	14,958	15,300	15,600	
	日本コメ市場（取引会）		13,471			13,731	13,883		14,391	14,614			15,500	
福島中通コシヒカリ	日本コメ市場（随時）			13,200			13,160			13,533	13,550	14,390		
福島中通ひとめぼれ	日本コメ市場（取引会）									13,360				
茨城コシヒカリ	日本コメ市場（随時）								13,481	13,631	14,011	14,250		
	日本コメ市場（取引会）	13,151	13,450				13,441		13,495	13,700				13,997
茨城あきたこまち	日本コメ市場（取引会）	12,834												14,043
栃木コシヒカリ	日本コメ市場（随時）				13,200	13,147	13,500	13,586	13,601	13,725	13,765	14,168		
	日本コメ市場（取引会）					13,145							14,350	
栃木あさひの夢	日本コメ市場（取引会）					12,900	12,919							
千葉ふさこがね	日本コメ市場（取引会）		12,913						13,310					
千葉ふさおとめ	日本コメ市場（取引会）	12,661												
新潟コシヒカリ（一般）	日本コメ市場（随時）										14,717	14,864	14,933	
	日本コメ市場（取引会）		15,231			14,400	14,325		14,117	13,950			15,300	
富山コシヒカリ	日本コメ市場（取引会）												14,412	14,550

出典：　日本コメ市場株式会社ＨＰ

注：１　日本コメ市場（随時）の価格は、随時取引（取引日を限定せずに、ファックス、電話、ＩＴ等によって行う取引）の下期(16日～月末分。ただし、下期が公表されていない場合は上期)の価格で、関東到着基準、１等、包装代込の価格。

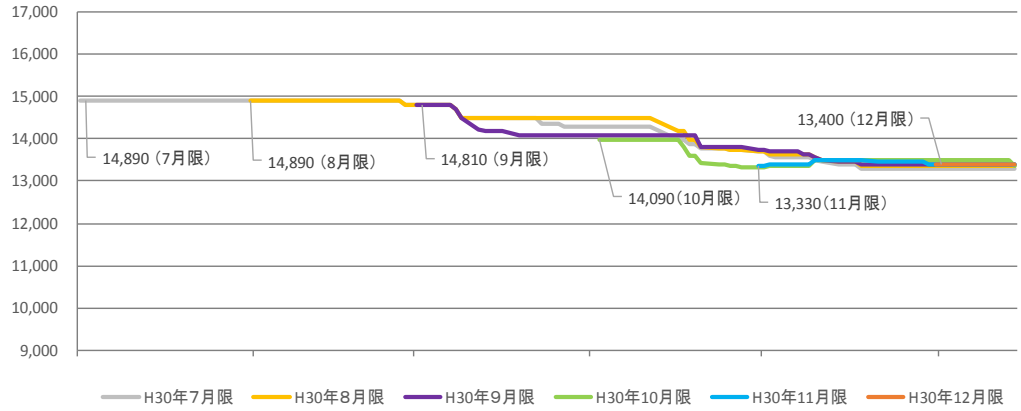
２　日本コメ市場（取引会）の価格は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において日本コメ市場、クリスタルライスの共同で開催される取引会での成約価格（取引数量により加重平均）であり、関東到着基準、１等、包装代込みの価格。

３　米の先物取引価格の推移

- 7月4日の終値は、先月（6月1日）に比べ、60kg当たり
  ①　東京コメが▲150円（7、8月限）～　±０円（10月限）
  ②　大阪コメが▲420円（11月限）～　±０円（7、8、9月限）
  ③　新潟コシが▲400円（12、2月限）～　＋750円（8月限）となっている。

①東京コメ

（単位：円/60kg、包装代込、税抜）
※10月限より新穀（平成30年産）



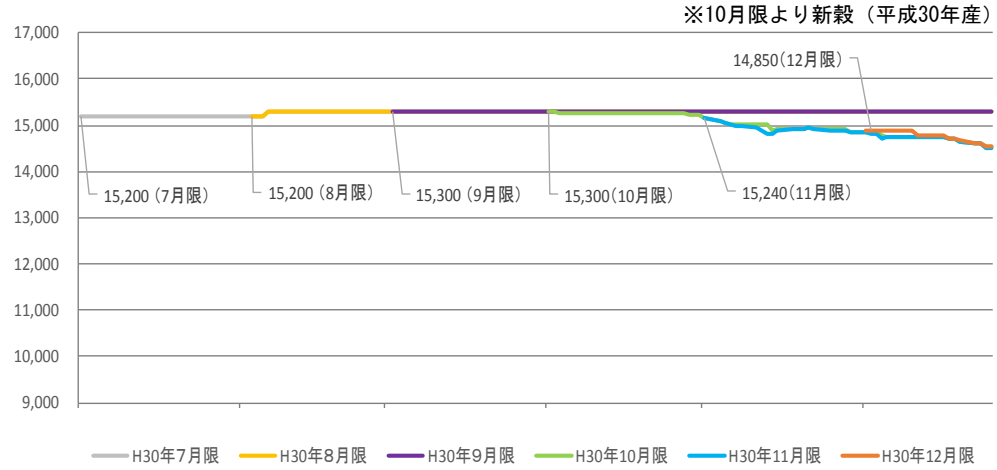
税抜価格

13, 500（H30年10月限）
13, 400（H30年９月限）
13, 400（H30年11月限）
13, 400（H30年12月限）
13, 350（H30年８月限）
13, 300（H30年７月限）

出典：大阪堂島商品取引所
注：平成29年11月21日から平成30年7月4日までの価格の推移である。

②大阪コメ

（単位：円/60kg、包装代込、税抜）
※10月限より新穀（平成30年産）



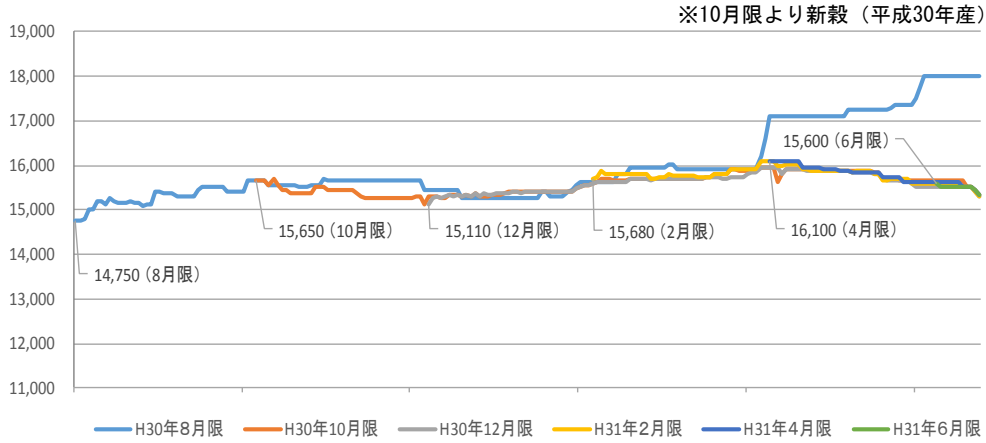
税抜価格

15, 300（H30年７月限）
15, 300（H30年８月限）
15, 300（H30年９月限）
14, 550（H30年10月限）
14, 540（H30年12月限）
14, 500（H30年11月限）

出典：大阪堂島商品取引所
注 ：平成29年11月13日から平成30年7月4日までの価格の推移である。

③新潟コシ

（単位：円/60kg、包装代込、税抜）
※10月限より新穀（平成30年産）



税抜価格

18, 000（H30年８月限）
15, 450（H30年10月限）
15, 450（H30年４月限）
15, 450（H31年６月限）
15, 400（H30年12月限）
15, 400（H31年２月限）

出典：大阪堂島商品取引所
注 ：平成29年6月21日から平成30年7月4日までの価格の推移である。

4　米取引関係者の判断(米穀機構による調査、平成30年6月分)

- 米穀機構が公表している米取引関係者の判断に関する調査(平成30年6月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は対前年比▲4ポイント、見通し（向こう3ヶ月）判断は▲2ポイント。

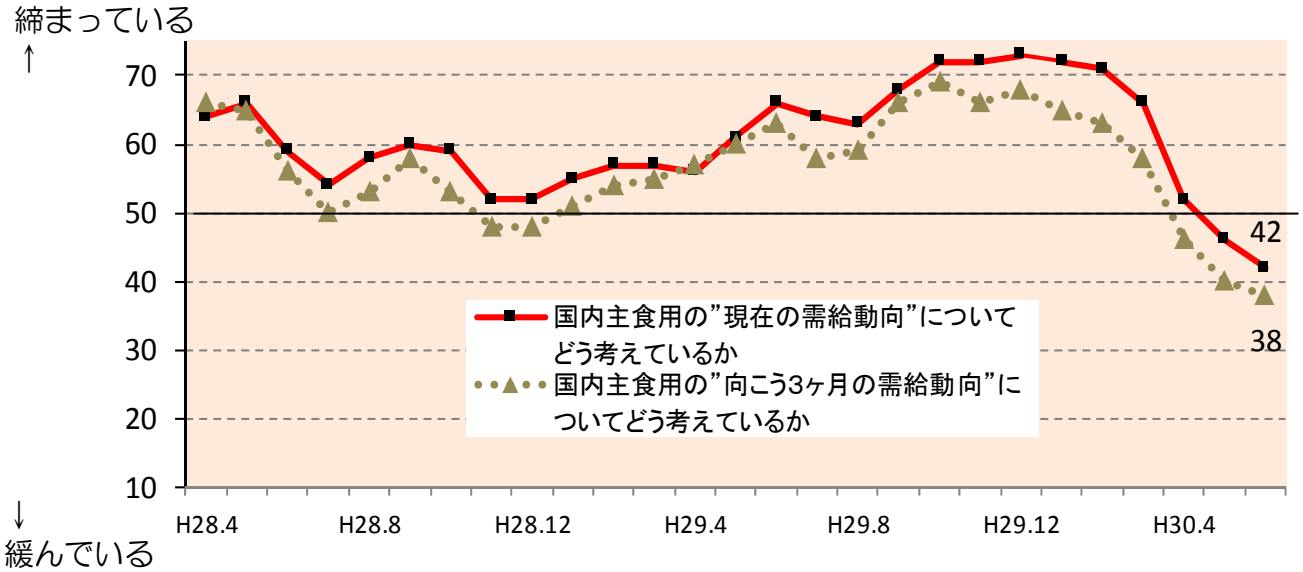
国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

①　主食用米の需給動向

（ア）現状判断ＤＩ　　前月からの増減　▲4（今月の数値　42）

（イ）見通し判断ＤＩ（向こう３ヶ月）　　前月からの増減　▲2（今月の数値　38）

主食用米の需給動向



※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「（将来）締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「（将来）緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

以上の他、「自社の取引状況に関する判断（業態ごと）」など
詳細な情報は、米穀機構ホームページ（米ネット）を参照ください。
【http://www.komenet.jp/】
また、マンスリーレポート（資料編）にも掲載しております。

《アンケート方法等》
- ○調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- ○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- ○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の164客体
- ○有効回答数：128客体

生産者	10
集出荷業者／団体	23
卸売業者（主に主食用米）	27
小売業者／中食・外食業者	50
その他	18

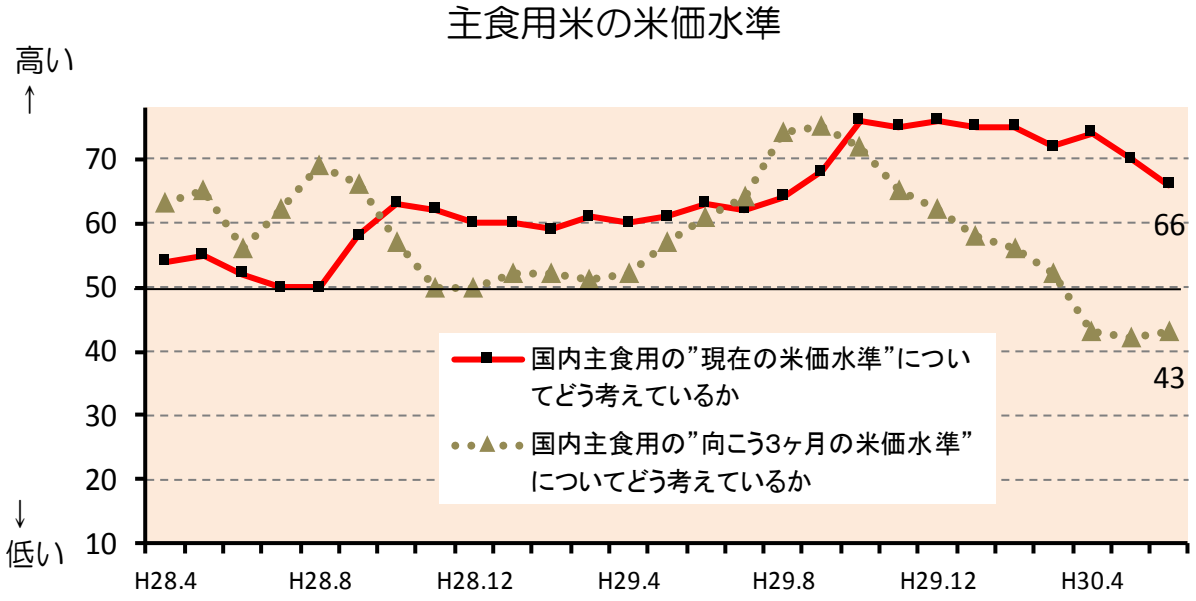
※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

- 米価水準の、現状判断は対前年比▲4ポイント、見通し（向こう３ヶ月）判断は＋１ポイント。

② 主食用米の米価水準

（ア）現状判断ＤＩ　　前月からの増減　▲４　（今月の数値　66）

（イ）見通し判断ＤＩ（向こう３ヶ月）　前月からの増減　＋１　（今月の数値　43）



※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

《利用上の注意》

○ 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。 例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点（A）	＋1	＋0．75	＋0．5	＋0．25	0
構成比（B）	17．8	20．0	20．0	22．2	20．0
各DI（C＝A×B）	17．8	15	10	5．6	0
DI（合計）	48．4				

Ⅴ　主食用米以外（輸出を含む）

1　29年産米の作付状況

- 平成29年産米の作付面積は、主食用米が137.0万ha、主食用米以外が約23万ha。
- 主食用米以外の取組は、新規需要米14.3万ha、加工用米5.2万ha、備蓄米3.5万ha。

（1）29年産米の用途別作付面積及び生産量

	計	主食用米	新規需要米	加工用米	備蓄米
作付面積（万ha）	160.0	137.0	14.3	5.2	3.5
生産量（万トン）		731	54	28	20

※主食用米の生産量は、農林水産省「平成29年産水稲の作付面積及び収穫量（12 月5日現在）」の収穫量である。
※新規需要米のうちWCS、青刈り等、子実を持たないものは、生産量に計上していない。

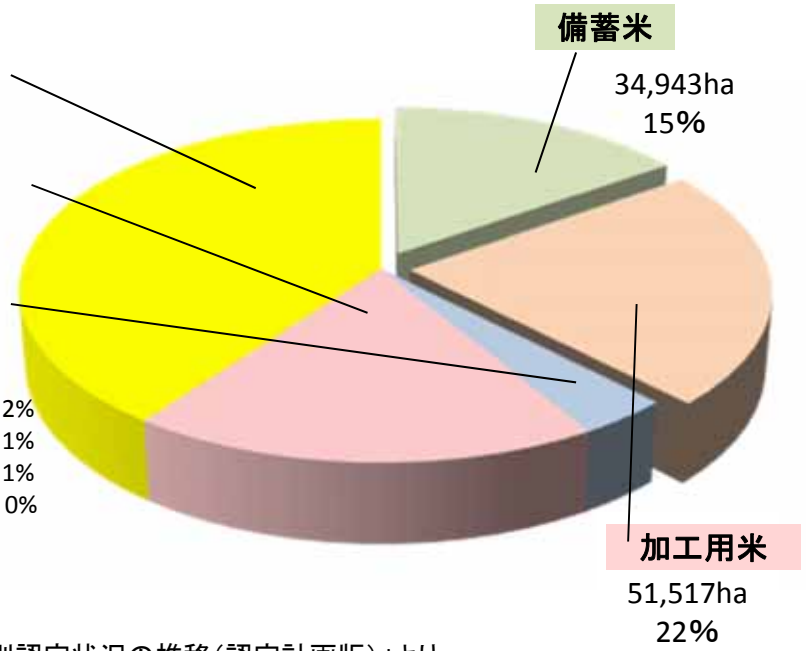
（2）主食用米以外の取組状況（作付面積及び作付面積比率）

新規需要米
合計
142,738ha

飼料用 91,510ha
40%

WCS 42,893ha
19%

その他 8,335ha
4%
内訳
- 米粉用 5,307ha 2%
- 酒造用 1,448ha 1%
- 輸出用 1,328ha 1%
- 青刈り稲等 252ha 0%



資料：農林水産省「新規需要米等の用途別認定状況の推移（認定計画版）」より
なお、備蓄米作付面積は、都道府県農業再生協議会からの29年度報告値。
注　：「酒造用」は「需要に応じた米生産の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米を指す。

（3）新規需要米の用途別認定状況

	新規需要米（29年産）							
		飼料用	米粉用	輸出用	酒造用	稲発酵粗飼料稲	青刈り稲等	その他
作付面積　（ha）	142,738	91,510	5,307	1,328	1,448	42,893	241	11
計画生産量　（ﾄﾝ）	526,461	483,325	28,331	7,349	7,424			31

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況（認定計画版）」
注1：「酒造用」は「需要に応じた米生産の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米を指す。
注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2　加工用米及び新規需要米の取組状況概要

- 清酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の平成28米穀年度における使用量は対前年と同程度の約96万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約77万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約８割。残りの約２割はＭＡ米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 特定米穀の流通量の減少及び価格の上昇により、味噌を中心に、外国産原料への転換が見られたところ。

（１）　28米穀年度（平成27年11月～28年10月）における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

＜うるち米＞　（単位：万トン）

制度／用途	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
清酒用	13（10）	9		3			25（10）
米菓用	1	2		6	3	1	12
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	5	5					10
味噌用		1		6	2		9
焼酎用（泡盛含む）		2		4	2		8
米穀粉用		1	2	1	3	1	8
その他用	1	1		2	1		4
合計	20	21	2	21	11	1	77

＜もち米＞　（単位：万トン）

制度／用途	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	3	2				2	8
米菓用	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	1						1
その他用						1	2
合計	6	5		1	2	5	19

注１：　清酒用の（　）書きは、酒造好適米で内数。
　２：　加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約８万トンを含んでいない。
　３：　焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
　４：　その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
　５：　特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
　６：　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】
１　用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
　清酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
　焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
　米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
２　制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
　主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
　加工用米・・・「需要に応じた米生産の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
　新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）による利用量
　ＭＡ米（ＳＢＳ含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
　輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
　特定米穀・・・１で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、ＭＡ米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

（２）　加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞　（単位：万トン）

用　途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
清酒用	26	11　（8）	9		4			24　（8）
	27	12　（9）	10		3			25　（9）
	28	13（10）	9		3			25（10）
米菓用	26	1	1		5	3	2	12
	27	1	2		7	2	1	13
	28	1	2		6	3	1	12
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	26	5	5					10
	27	5	5					10
	28	5	5					10
味噌用	26		1		3	6		10
	27		1		7	1		9
	28		1		6	2		9
焼酎用（泡盛含む）	26				6	3		9
	27		1		5	2		8
	28		2		4	2		8
米穀粉用	26		1	3	1	2	1	8
	27		1	2	2	2	1	8
	28		1	2	1	3	1	8
その他用	26	1			2	1		4
	27	1			2	1		4
	28	1	1		2	1		4
合計	26	18	18	3	21	14	3	77
	27	18	22	2	24	9	2	77
	28	20	21	2	21	11	1	77

＜もち米＞　（単位：万トン）

用　途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	26	3	1			1	2	7
	27	3	2				2	7
	28	3	2				2	8
米菓用	26	2	1			1	2	6
	27	2	1		1	1	2	6
	28	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	26	1					1	3
	27	1					1	3
	28	1	1				1	3
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	26							1
	27	1						1
	28	1						1
その他用	26						2	2
	27						1	2
	28						1	2
合計	26	7	3		1	2	7	19
	27	7	4		1	1	6	19
	28	6	5		1	2	5	19

注１：　清酒用の（　）書きは、酒造好適米で内数。
２：　加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。
３：　焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
４：　その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
５：　特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
６：　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3　飼料用米の需要量

- 畜産側の平成30年産に係る飼料用米の年間需要量は、約120万トン。

〔農林水産省生産局畜産部飼料課調べ〕

① 全農グループ飼料会社：約68万トン（米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量）
② (協)日本飼料工業会組合員工場：約42万トン～62万トン（MA米・備蓄米を含まない数量）
③ 全国酪農業協同組合連合会：約１万トン（MA米、備蓄米を含む米使用可能数量）
④ 日本養鶏連：約４万トン（MA米、備蓄米を含む米使用可能数量）
⑤ 畜産農家：約２万トン〔63件〕（新規需要量、平成30年6月29日現在の報告分。追加情報は随時更新）

- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量（平成30年1月現在）

地区	年間使用可能数量（千トン）	備　考
北海道	88	ホクレンくみあい飼料
東北	217	ＪＡ全農北日本くみあい飼料
関東	146	ＪＡ東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	30	ＪＡ東日本くみあい飼料
東海	46	〃
近畿・中国	46	ＪＡ西日本くみあい飼料
四国	32	〃
北九州	49	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	162	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合　計	**817**	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
(※) 畜種別の使用割合は、グループ内の飼料会社からの聞取りをもとに、採卵鶏約33%、豚約29%、ブロイラー約19%、肉用牛約13%、乳用牛約6%と推計。
(※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等により制限される可能性がある。
(※) 四捨五入の関係で一致しない場合がある。

問い合わせ先：JA全農　耕種総合対策部飼料用米対策課　TEL：03-6271-8279

② 日本飼料工業会組合員の工場の飼料用米需要量見込み（平成30年1月調査）

地　区	需要量（千トン：単年度）	備　考
北海道	14～36	
東北	114～155	
関東	107～117	
中部	44～49	
関西	55～82	
九州	84～177	
合計	**418～618**	

(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提、価格水準により需要量は変動する。
(※) 上記の需要量には、MA米、備蓄米は含まない。
(※) 畜種別の使用割合は、組合員の一部の工場からの聞取りをもとに、豚約35%、ブロイラー約32%、採卵鶏約30%、乳用牛約2%、肉用牛約1%と推計。
(※) 四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

（協）日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー（工場）との仲介を実施。

問い合わせ先：「飼料用米ダイヤル」TEL:03-3583-8031　E-mail:Esamai@jafma.or.jp

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量（平成30年1月現在）

地区	年間使用可能数量もしくは需要量（千トン）	備考
北海道	9.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	2.0	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.2	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	1.0	政府所有米穀(MA米)と新規需要米併用
九州	0.0	
合計	14.4	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
(※) 畜種別の使用割合は、29年度の使用実績では、乳用牛約85%、肉用牛約15%。
(※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量。
(※) 四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部　TEL：03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量　（平成30年１月現在）

地区	年間使用可能数量もしくは需要量（千トン：単年度）	備考
北海道	0.0	
東北	0.5	*籾米、不可
関東	1.5	
北陸	0.0	
東海	1.2	
近畿・中国	6.0	*籾米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、籾米不可
合計	35.2	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
(※) 畜種別の使用割合は、29年度の使用実績では、採卵鶏約70%、ブロイラー約25%、その他約5%。
(※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量。
(※) 四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：日本養鶏連　事業部　TEL：03-5296-7041

⑤　畜産農家の平成30年産飼料用米の新規需要量（平成30年6月29日現在）

都道府県	新規需要量		うち確保済み	
	件数	数量（トン）	件数	数量（トン）
北海道	2	5		
岩手県	6	2,151	3	500
宮城県	1	2,400		
茨城県	3	30		
群馬県	2	250	1	50
埼玉県	1	1		
千葉県	6	6,850	2	1,170
山梨県	8	53		
長野県	10	819	10	819
静岡県	1	5		
愛知県	2	220	2	220
大阪府	2	12	1	10
奈良県	5	1,610		
広島県	1	200		
香川県	4	110		
福岡県	2	1,272	1	72
長崎県	3	280		
大分県	2	2,020		
宮崎県	2	2,254		
合計	63	20,543	20	2,841

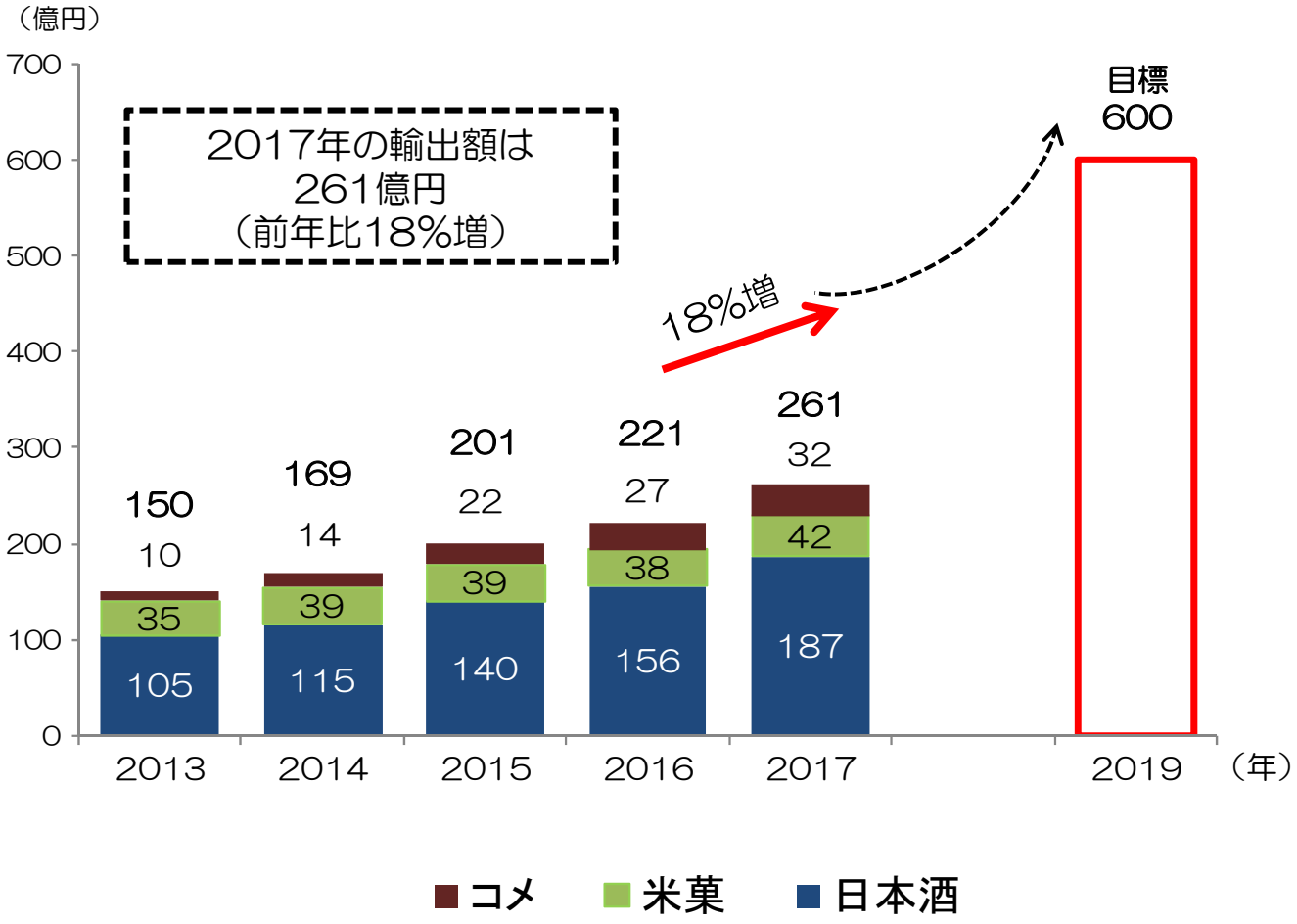
（※）供給先が確保されていない新たな需要及びマッチング状況について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載
（現在とりまとめ中の都道府県もあり）
（※）追加の希望があれば随時更新
（※）畜種別の使用割合は都道府県の報告から、肉用牛4件1,573㌧、乳用牛10件1,637㌧、豚16件3,852㌧、
採卵鶏23件8,963㌧、ブロイラー5件2,053㌧、その他5件2,464㌧
（※）四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

※問い合わせ先：生産局畜産部飼料課　TEL：03-3502-5993

4　コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について

- 「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」（平成25年8月決定）の中で、コメ・コメ加工品の輸出額を2020年（平成32年）までに600億円とすることが決定。
- 2020年（平成32年）の輸出額１兆円目標について、「未来への投資を実現する経済対策」（平成28年8月決定）において、平成31年に1年前倒しすることとされ、オールジャパンでの輸出拡大を推進。
- 2017年の輸出額は、261億円（前年比18%増）。

コメ・コメ加工品の輸出状況



コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額

	日本酒		米菓		コメ	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
2013年	16,202	10,524	3,606	3,487	3,121	1,030
2014年	16,314	11,507	4,012	3,944	4,516	1,428
2015年	18,180	14,011	3,679	3,869	7,640	2,234
2016年	19,737	15,581	3,567	3,808	9,986	2,709
2017年	23,482	18,679	3,849	4,186	11,841	3,198

資料：財務省「貿易統計」（政府による食料援助を除く。）
注：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

５　コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

2020年に向けた輸出額目標

「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」（平成25年8月決定）の中で、コメ・コメ加工品の輸出額を600億円とすることとしている。

輸出拡大に向けた対応方向

コメ・コメ関連食品の輸出拡大のため、精米だけでなく、包装米飯・日本酒・米菓も含めたコメ加工品の輸出に力を入れることとしている。

【コメ（包装米飯含む）】

現地での精米の取組や炊飯ロボットと合わせた外食への販売など、日本米のプレゼンスを高める取組を推進。

★重点国

新興市場：台湾、豪州、ＥＵ、ロシア、中国、米国等

安定市場：香港、シンガポール

【米菓】

相手国のニーズに合った商品の開発、手軽なスナックとしてのプロモーション強化。

★重点国

新興市場：中東、中国、EU

安定市場：台湾、香港、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、米国

【日本酒】

発信力の高い都市や重点市場でのイベント・事業を実施するほか、セミナー等を通じて、日本酒の良さについて普及。日本酒の生産増に対応した酒造好適米の増産が可能となるよう措置。

★重点国

新興市場：ＥＵ、台湾、中国、ブラジル、　ロシア、韓国

安定市場：米国、香港

輸出拡大に向けた取組

コメ・コメ関連食品の輸出拡大のため、他の品目に先がけて、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する全国団体（全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会）を平成26年11月27日に立ち上げ、統一ロゴマークの開発・発表、海外でのPRイベント等を開催。

〈日本産米輸出の統一ロゴマーク〉

THIS IS
JAPAN QUALITY
日本のおいしい米。

（注）　ＱＲコードから、日本産米のＰＲ映像が流れるＨＰへリンク